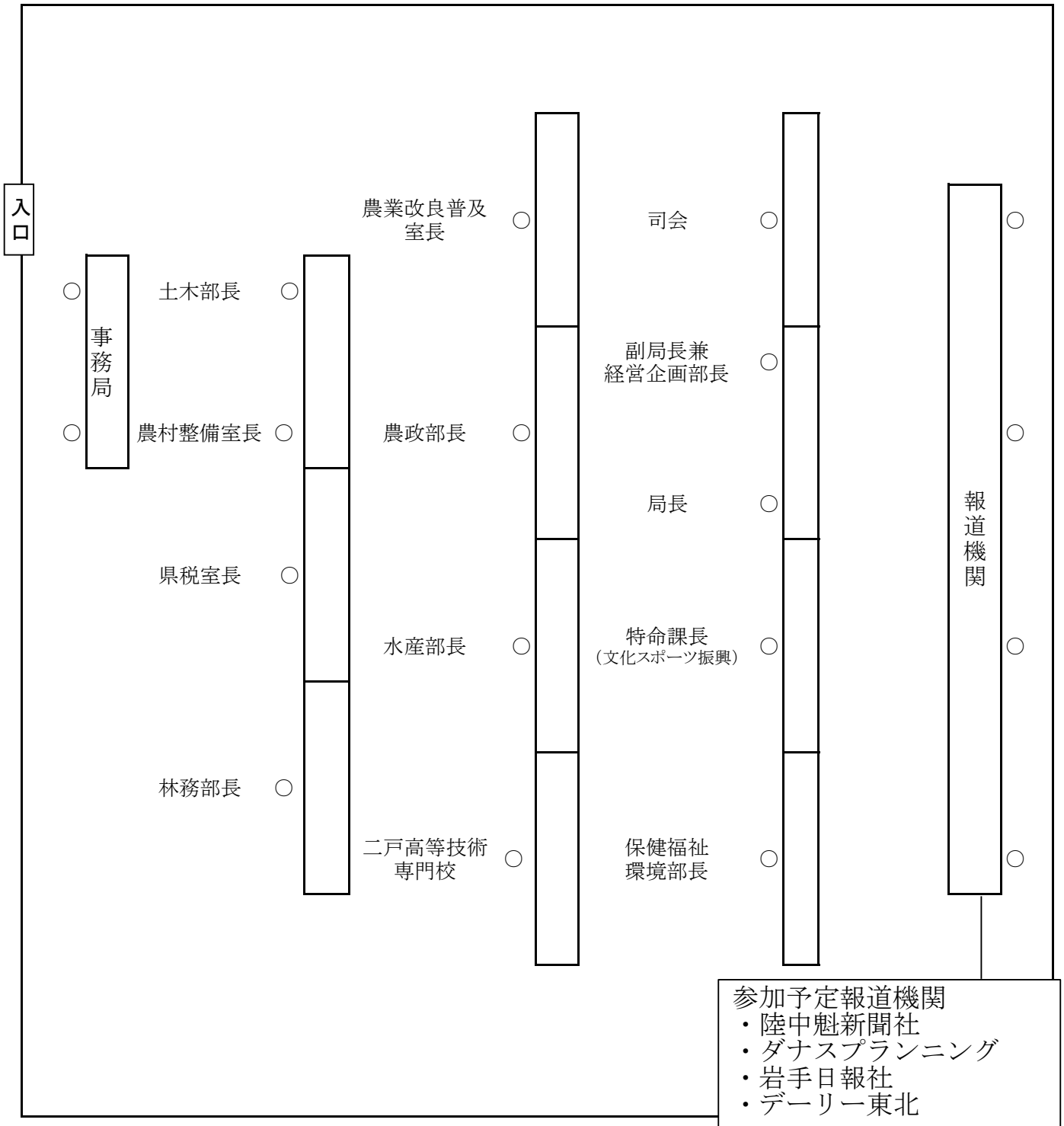


座席表



管内報道機関との定例懇談会（11月）懇談項目

	項目	担当部	ポイント
1	令和元年台風第19号からの復旧状況等について（久慈管内）	経営企画部	令和元年10月12日（土）から13日（日）にかけて発生した台風19号災害から1年が経過しました。久慈管内の県管理施設の復旧状況等についてお知らせします。
2	Twitterを活用した北いわて復興情報の発信開始について	経営企画部	県北広域振興局では、東日本大震災津波の記憶と教訓の風化を防止する新しい取組として、Twitterを活用し、復興情報を発信しています。
3	アーツライブいわて【街中アーツライブ in 久慈】の開催について	経営企画部	特定非営利活動法人やませデザイン会議では、新型コロナウイルスの影響で活動の場が失われた文化芸術活動を促進するため、久慈地域の街中のスペースを活用したアート展示「街中アーツライブ in 久慈」を開催しています。
4	「さんてつフォトコンテスト」の実施について	経営企画部	三陸鉄道の利用を促進するため、SNS（Instagram）を利用したフォトコンテストを初開催します。
5	ぐるっと食堂 in 陸前高田	経営企画部	陸前高田市において、11月14日（土）と15日（日）の2日間「三陸ぐるっと食堂」開催します。
6	令和2年度県北広域振興圏行政連絡協議会の開催について	経営企画部	県北広域振興局及び県北広域振興圏各市町村の重点施策等の情報共有と意見交換を目的として開催します。
7	北岩手循環共生圏 講演会&パネルディスカッションの開催について	経営企画部	北岩手循環共生圏の主催、県北広域振興局の共催により、テレビ朝日キャスター、山口豊氏を招いた講演会及びパネルディスカッションを開催します。
8	日本最大の繊維総合見本市「JFW JAPAN CREATION 2021」への出展について	経営企画部	県北地域に集積している縫製事業者の高い技術力をPRするため、日本最大の繊維総合見本市「JFW JAPAN CREATION 2021」に（一社）北いわてアパレル産業振興会と連携し、県北地域の縫製事業者のブースを出展します。
9	三陸ジオパーク及びみちのく潮風トレイルを活用したトレイルツアー「ひろの海と人のヒストリーウォーク」の開催について	経営企画部	県北地域の観光資源の利活用促進を図るため、みちのく潮風トレイル、三陸ジオパークを組み合わせたトレイルツアーを開催します。

10	「児童虐待防止推進月間」及び「女性に対する暴力をなくす運動」の取組について	保健福祉環境	県では11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、また「女性に対する暴力をなくす運動」期間とすることから県北局では、オレンジリボン、パープルリボン街頭キャンペーン等の取組を行います。
11	令和2年度久慈地方農作業体験会（第2回）の開催について	農政部	久慈地方農業農村活性化推進協議会では、新規栽培者の確保を図るため、ブロッコリーの収穫・調製作業等を体験する農作業体験会を開催します。
12	久慈地域の農作物の生育状況について（令和2年10月26日現在）	農業改良普及センター	久慈地域の主要農作物である水稲、ほうれんそう等について、令和2年10月26日現在の生育状況をお知らせします。
13	和3年度「いわて水産アカデミー」第3期生募集について	水産部	いわて水産アカデミー」の令和2年10月14日（水）から第3期生の募集を開始しました。
14	ウニ直販拡大緊急支援事業の募集及び採択について	水産部	久慈地域「海の幸」PR協議会では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、需要が落ち込んだウニの販売を拡大する取組を支援するため、ウニ直販拡大緊急支援事業を創設し、事業の募集・採択を行いましたので、お知らせします。
15	岩手県立二戸高等技術専門校生の岩手県若年者技能競技会での入賞について	二戸高等技術専門校	令和2年度岩手県若年者技能競技会（10月20日（火））に開催され、二戸高等技術専門校からは木造建築科及び自動車整備科に21名の選手が参加し、銀賞6名、銅賞9名と、合計15名が入賞を果たしました。
16	未来の匠を目指す入校生の募集について（県立二戸高等技術専門校令和3年度入校生一般選考募集）	二戸高等技術専門校	未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、自動車システム科（定員20名）及び建築科（定員15名）の令和3年度入校生の一般選考を行います。
17	未来の匠への道を知る 県立二戸高等技術専門校「冬の体験入校」参加者募集について	二戸高等技術専門校	自動車整備及び建築大工分野の未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、高校生2年生及び1年生を対象に、「冬の体験入校」の参加者を募集します。
18	久慈地区における雇用の維持・就職に向けた在職者訓練及び離職者訓練について（11、12月実施分）	二戸高等技術専門校	久慈地区における雇用の維持・就職に向けた支援活動として、11、12月に在職者訓練及び離職者訓練を実施します。

【その他配付資料】

- ・ 月間行事予定表（令和2年11月～12月上旬）

懇談項目 1	令和元年台風第 19 号からの復旧状況等について（久慈管内） (経営企画部)
--------	---

1 要旨

令和元年 10 月 12 日（土）から 13 日（日）にかけて発生した台風 19 号災害から 1 年が経過しました。久慈管内の県管理施設の復旧状況等についてお知らせします。

2 台風の概況

(1) 警報の発令

10 月 12 日（土）19：46 大雨警報（翌 13 日 19：30 大雨警報解除）

10 月 13 日（日）1：55 大雨特別警報（同日 8：40 大雨特別警報解除）

(2) 降水量

普代村：1 時間降水量 95mm（全国 1 位）、総降水量 467mm（10 月平均の約 3.5 倍）

久慈市：1 時間降水量 71mm（全国 9 位）

3 管内の被害及び支援（復旧）状況

(1) 住家

ア 被害状況（R2.9.1 現在）

（単位：棟）

市町村名	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	合計
久慈市	1	270	602			873
普代村	1	39		6	77	123
野田村		8	42	1		51
洋野町		4	15	1		20
合計	2	321	659	8	77	※1,067

（※ 全県では 2,986 棟）

イ 被災者住宅再建支援法適用市町村の全壊及び大規模半壊世帯への支援

- ・ 全壊及び大規模半壊世帯に最大 300 万円の支援金を支給するもの。
- ・ 令和元年 11 月 15 日に久慈市が適用。令和 2 年 9 月 1 日までに 13 件の申請があり、そのうち 12 件の支給が決定。

ウ 被災者生活再建支援金支給補助（県単）による支援

- ・ 被災者生活再建支援制度が適用とならない市町村が対象。
- ・ 被災者住宅再建支援法に基づく支援と同等の支援を行うほか、同制度の対象とならない半壊及び床上浸水世帯にも支援金を支給。
- ・ 支給件数：久慈市 156 件、普代村 51 件、野田村 8 件、洋野町 5 件

エ 住宅の応急修理に対する支援

- ・ 半壊や大規模半壊等の住家被害を受け、応急的に住宅を修理することで居住可能となる世帯へ修理費を支給。
- ・ 支給件数：久慈市 97 件、普代村 33 件、野田村 3 件、洋野町 2 件

オ みなし仮設住宅の供与による支援

久慈市では1戸、普代村では2戸を供与。

(3) ライフライン（電気、水道）

停電：管内計約3,900戸（13日までに復旧）

断水：久慈市約6700戸（16日までに復旧）

(3) 県管理国道及び河川

ア 災害査定による被害箇所

道路8（市町村管理120）

河川28（市町村管理45）

イ 応急工事

- ・ 災害協定に基づき、令和元年10月13日から一般社団法人岩手県建設業協会久慈支部へ、道路11箇所及び河川13箇所を対象とした土砂・流木の撤去及び応急工事を依頼。
- ・ 道路は令和2年1月までに、河川は令和2年9月までに全て完了。
（道路11箇所の内訳）土砂撤去9箇所（路線）、倒木・流木撤去及び道路清掃2箇所（路線）
（河川13箇所の内訳）護岸仮応急（夏井川、宇部川）、土砂撤去（茂市川、小屋畑川、沢川、宇部川、米田川、太田名部の沢）、護岸補修（鳥谷川、茂市川、川尻川、高家川）、流木撤去（平内海岸ほか）

ウ 災害復旧工事（R2.10.30現在）

	箇所数	被害額	発注済み箇所	左のうち工事完了箇所
道路	8	77百万円	8	4
河川	28	394百万円	21	2
計	36	471百万円	29	6

※ 河川の未発注7箇所については、今年度内に順次発注し、復旧を進める。
また、全箇所の早期復旧を目指す。

被災直後【県道角ノ浜玉川線】



復旧完了【県道角ノ浜玉川線】



被災直後【宇部川】



復旧完了【宇部川】



エ 家屋等の浸水被害があった河川への対応

洪水により河道に堆積した土砂の緊急的な撤去を進めるとともに、小屋畑川などでは、浸水範囲や洪水痕跡などの調査を踏まえ、抜本的な対策として河道付け替えなどの河川改修を検討しており、改修事業導入に向けた国との協議を進めながら、県の大規模事業評価委員会に諮る手続及び地域への説明などを同時並行で進めている。



4 市町村等への支援

(1) 林道及び農地・農業用施設

ア 災害査定による被害箇所

農地・農業用施設 66 箇所、林道 26 箇所

イ 対応状況

被災した市町村の林道及び農地・農業用施設の早期復旧に向け、必要な技術的助言及び指導を行っている。

対象事業	実施市町村及び事業進捗状況	全箇所完成予定
農地・農業用施設 災害復旧事業	<ul style="list-style-type: none"> 久慈市、洋野町、野田村 着工済み：65 箇所 完成済み：53 箇所 	R3.3 (野田村は全箇所完成済み)
林道災害復旧事業	<ul style="list-style-type: none"> 久慈管内 4 市町村 着工済み：25 箇所 完成済み：11 箇所 	R4.3 (洋野町、野田村は全箇所完成済み)

(2) サケ・マスふ化場

ア 被害状況

有家川ふ化場（種市南漁協）、普代川ふ化場（普代村漁協）について、浸水等の被害があった。

イ 対応状況

- 施設復旧について、水産業復旧緊急支援対策事業（県単事業）により両漁協を支援した。
- 有家川ふ化場は令和 2 年 4 月、普代川ふ化場は令和 2 年 3 月に復旧済み。

<水産業復旧緊急支援対策事業>

	有家川ふ化場	普代川ふ化場
総事業費	2,783 千円	2,556 千円
補助金額（補助率 1/3）	927 千円	851 千円



担当：経営企画部企画推進課長兼復興推進課長 細越（内 315）
土木部河川港湾課長 田村（内 281）
農村整備室農村計画課長 菅原（内 301）
林務部森林保全課長 佐々木（内 228）
水産部水産振興課長 太田（内 365）
振興局代表電話：0194-53-4981

懇談項目 2	Twitter を活用した北いわて復興情報の発信について (経営企画部)
--------	---

県北広域振興局では、東日本大震災津波の記憶と教訓の風化を防止する新しい取組として、Twitter を活用し、東日本大震災津波に係る復興情報を発信しています。

また、年度末には、発信した写真を使用したパネル展を久慈市と二戸市の2か所で開催予定です。

1 実施期間

令和2年10月28日（水）から令和3年3月末まで

2 発信方法等

Twitter を活用。アカウント名は「北いわて復興情報 c h .」

発信頻度は週1回程度を予定。

3 発信内容

次について、職員が現地取材を行い、写真・動画及び短い文章により発信します。

ア 震災の伝承等を目的とした施設・取組（普代水門、ほたてんぼうだい、三陸鉄道（株）の震災復興列車、久慈市のケルン等の記念碑）

イ 復興工事（三陸沿岸道路、久慈港湾港防波堤）の進捗状況

ウ 震災語り部の取組

エ 被災者へのこころのケア・サロン活動

オ その他復興に向けた取組（地域づくり協力隊の活動など）

4 パネル展

大震災津波の記憶と教訓の風化を防止するため、久慈地域のほか、二戸地域でも開催します。詳細は、決まり次第お知らせします。

(1) 実施場所（予定）

二戸地区合同庁舎及び久地地区合同庁舎の1階県民ホール

(2) 実施期間（予定）

3月1日（月）から4月30日（金）まで

本取組は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止を決定した「復興の現場見学会」(*)の代替として取り組むものです。

※ 例年の実施形態：借上バス（二戸駅前発、久慈駅前経由）に乗車し、県北管内の復興現場を巡る。

担当：復興推進課長 細越
電話：0194-53-4981 内線 315

懇談項目 3	アートライブいわて【街中アートライブ in 久慈】の開催について (経営企画部)
--------	---

特定非営利活動法人やませデザイン会議（岩手県文化芸術コーディネーター：久慈地域）では、新型コロナウイルスの影響で活動の場が失われた文化芸術活動を促進するため、アートライブいわて（※）の一環として、久慈地域の街中のスペースを活用したアート展示「街中アートライブ in 久慈」を開催していますので、取材をお願いします。

※ アートライブいわて

文化庁令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「JAPAN LIVE YELL project」の一環として、岩手県内で行う事業の総称。県内の芸術文化団体、観光団体等と連携してライブ公演や参加体験型の多様な企画を県内全域で開催する。

1 主催等

主催：文化庁、公益社団法人芸能実演家団体協議会、アートライブいわて実行委員会
企画制作：特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
運営協働団体：特定非営利活動法人やませデザイン会議
（岩手県文化芸術コーディネーター：久慈地域）
後援：岩手県、岩手県文化振興事業団、岩手県芸術文化協会、久慈市教育委員会

2 日程

令和2年11月2日（月）～令和3年1月下旬

3 展示内容及び場所（予定）

(1) 一般展示（絵画、写真、書道、俳句、短歌等の作品を2週間単位で入れ替え）

道の駅くじ土風館2階、久慈市情報交流センターYOMUNOSU 1階、久慈市役所1階、久慈地区合同庁舎1階県民ホール

(2) 華道（作品を1週間単位で入れ替え）

道の駅くじ土風館2階、久慈市情報交流センターYOMUNOSU 1階、久慈市役所1階

(3) 菊花展（11月2日（月）～11月13日（金））

久慈地区合同庁舎1階県民ホール

4 出展者

久慈地域の芸術文化団体や個人

5 見学方法

見学者が自由に見学できるスタイルとする。

6 見学科

無料

7 主な新型コロナウイルス感染症感染防止対策

公共的、準公共的スペースに一定期間の展示を行うことで、見学者の3密を回避する。

担当（問合せ先）

特命課長（文化スポーツ振興） 藤澤

電話：0194-53-4981 内線 355

アーツライブいわて
【街中アーツライブ in 久慈】
開催要項

1 概要

(1) 事業名

アーツライブいわて【街中アーツライブ in 久慈】

(2) 経緯

新型コロナ対策で計画された文化庁令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「JAPAN LIVE YELL」（公益社団法人芸能実演家団体協議会受託）は全国27都道府県で実施され、岩手でも「アーツライブいわて」という事業名で特定非営利活動法人いわてアートサポートセンターが岩手の実施主体（再委託先）として文化庁より令和2年9月9日に承認を得た。岩手では岩手県の文化芸術コーディネーター団体が中心となり、実行委員会を構成し多くの県民の参加を得て事業を展開させることになった。

(3) 全体コンセプト

「ライブ」のある生活を希求する多くの県民の想いを共有し、県内芸術文化団体、観光団体等と連携してライブ公演や参加体験型の多様な企画を県内4地域（県北、県中央、県南、沿岸）で開催し、この活動を通して地域の文化活動の活性化を図る。

(4) 街中アーツライブ in 久慈 コンセプト

久慈地域の街中のスペースを活用したアート展示。2週間ごとの入れ替え制として、絵画や写真、華道や各種作品などを展示し、道行く人に鑑賞いただく。文化祭や各イベントの多くが自粛や中止となり、文化活動や発表の機会が失われている。そこで、街中に展示スペースをもうけることで、芸術家に発表の場を提供し、市民には気軽にアートに触れる機会を作る。

2 内容

(1) 主催等（予定）

主催：文化庁、公益社団法人芸能実演家団体協議会、アーツライブいわて実行委員会

企画制作：NPO法人いわてアートサポートセンター

運営協働団体：NPO法人やませデザイン会議（久慈地域文化芸術コーディネーター）

後援：岩手県、岩手県文化振興事業団、岩手県芸術文化協会、久慈市教育委員会

(2) 日時

令和2年10月下旬～令和3年1月ごろ

※展示希望団体（者）に応じて期間は変わる可能性あり

(3) 場所（予定）

・一般展示（絵画、写真、書道、俳句、短歌等）：

道の駅くじ土風館、よむのす、久慈市役所、久慈地区合同庁舎のいずれか1か所

・華道：道の駅くじ土風館、よむのす、久慈市役所

・菊花展（11月2日（月）～11月13日（金））：久慈地区合同庁舎

※展示希望団体（者）に応じて増減の可能性あり

(4) 展示

久慈地域の芸術文化団体や個人

(5) 展示内容

一般展示：各作品を2週間ごとの入れ替え制

華道：1週間ごとの入れ替え制

(6) 見学方法

見学者が自由に見学できるスタイルとする

(7) 見学科

無料

3 新型コロナウイルス感染症対策

- ・公共的、準公共的空間に一定期間の展示を行うことで、見学者の3密回避を行いながら、展示と見学を行う

4 その他

- ・当事業は、文化庁令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「JAPAN LIVE YELL」事業の一環として開催します。受託者は公益社団法人芸能実演家団体協議会（東京都）、再委託者はNPO法人いわてアートサポートセンター（盛岡市）となる。

5 問い合わせ先/運営協働団体

NPO 法人やませデザイン会議

久慈市川崎町 13-1

電話：0194-61-3229

懇談項目 4	<p>「さんてつフォトコンテスト～乗って、撮って、発信して三鉄景品をゲットしよう！～」の実施について</p> <p style="text-align: right;">(経営企画部)</p>
--------	--

令和元年10月の台風第19号により被災し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている三陸鉄道の利用を促進するため、地域経営推進費を活用し、SNS (Instagram) を利用したフォトコンテストを初開催します。

- 1 実施期間 令和2年11月9日(月)～令和3年2月12日(金)
- 2 主催等 主催：県北広域振興局、共催：沿岸広域振興局、三陸鉄道(株)
- 3 応募方法等

(1) 応募方法

- ① Instagram アカウント(※1)「@santetsu_photocon」をフォロー(※2)する。
- ② 投稿する際に、ハッシュタグ(※3)「#さんてつフォトコン」を付ける。

<p>※1 アカウント：ネットワーク上のサービスを利用する権利</p> <p>※2 フォロー：任意のユーザーのメッセージを継続して読めるように登録すること</p> <p>※3 ハッシュタグ：特定のテーマについて、発言した内容の検索を簡易化するためのキーワード</p>

(2) 募集写真：三鉄に関わる写真

例) 三鉄の車窓から撮った写真や三鉄の車両が写っている写真

(注) いずれも撮影日時の制限はなく、実施期間以前に撮影した写真も可とするが、未発表のものに限る。

- (3) 応募対象区間：三陸鉄道全区間
- (4) 応募回数：制限なし(実施期間中であれば、何回でも応募可能)
- (5) 応募条件：応募時には、(2)の写真と一緒に、実施期間内に購入し、日付が明瞭に判別できる乗車切符全体を写した写真を1枚以上投稿すること。なお、実施期間中に購入した切符の写真を用いて何度でも応募可とする。(注) 定期券の写真は対象外。

(6) 応募例

1 回目の応募



2 回目の応募



※ 上の例のように、実施期間中に購入した同一切符の写真を用いて何度でも応募可能。

4 三鉄商品の贈呈及び作品選定の視点

- (1) 応募作品の中から、応募者 20 名にそれぞれ 1 万円相当の三鉄商品を贈呈する。
- (2) 作品選定の視点は「三陸の秋」、「三陸の冬」、「三陸の復興」の 3 点とする。

5 選定作品の公表

- (1) 県北局 HP に掲載する(応募者名等は非公表)。
※ 掲載については、後ほど報道機関に情報提供します。
- (2) リンク設定などにより、三陸鉄道(株)及び沿岸局のホームページでも紹介予定。

担当 企画推進課長 細越 電話：0194-53-4981 内線 315
--



さんてつフォトコンテスト

～乗って、撮って、発信して三鉄景品をゲットしよう！～

令和元年度の台風第19号や新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら頑張っている三陸鉄道を応援するため、Instagramを利用したフォトコンテストを開催します！

< 実施期間 >

令和2年11月9日(月)～令和3年2月12日(金)

応募方法

- 1 Instagram アカウント「@santetsu_photocon」をフォローする！
- 2 ハッシュタグ「#さんてつフォトコン」を付けて投稿！

募集写真

三鉄に関わる写真 例. 三鉄の車窓から撮った写真や三鉄の車両が写っている写真

(注) いずれも撮影日時の制限はなく、実施期間以前に撮影した写真も可としますが、未発表のものに限ります。

応募対象区間

三陸鉄道全区間

応募回数

制限なし(実施期間中であれば、何回でも応募可能)

応募条件

応募時には、募集写真と一緒に、実施期間内に購入し、日付が明瞭に判別できる乗車切符全体を写した写真を1枚以上投稿すること。(注) 定期券の写真は対象外です。

応募例

1回目の応募



2回目の応募



※ 上の例のように、実施期間中に購入した同一切符の写真を用いて何度でも応募できます。

★ 応募いただいた方20名に、1万円相当の三鉄商品を贈呈いたします！

「さんてつフォトコンテスト」募集要項

1 実施（切符購入及び写真投稿）期間

令和2年11月9日（月）～令和3年2月12日（金）

2 応募方法

- (1) Instagram アカウント「@santetsu_photocon」をフォローしてください。
- (2) ハッシュタグ「#さんてつフォトコン」を付けて投稿してください。

3 募集写真

乗車した三鉄の車窓から撮った写真又は三鉄の車両が写っている写真

（注）いずれも撮影日時の制限はなく、実施期間以前に撮影した写真も可としますが、未発表のものに限ります。

4 応募対象区間

三陸鉄道全区間

5 応募回数

制限はありません。（実施期間中であれば、何回でも応募可能）

6 応募条件

応募時には、3の募集写真と一緒に、実施期間内に購入し、日付が明瞭に判別できる乗車切符全体を写した写真を1枚以上投稿すること。なお、実施期間中に購入した切符の写真を用いて何度でも応募可能です。（注）定期券の写真は対象外です。

7 賞の贈呈

- (1) 応募作品の中から選定した作品の応募者20名に、それぞれ1万円相当の三鉄商品を贈呈します。
- (2) 作品選定の視点は「三陸の秋」、「三陸の冬」、「三陸の復興」の3点とします。
- (3) 同一投稿者の場合、選定は1作品までとします。
- (4) 選定した作品は、県HPで公開します（応募者名等は非公表）。

8 利用規約

【注意事項】

- 本企画は、岩手県県北広域振興局経営企画部が企画するものです。SNSの運営会社とは一切関係ありません。
- 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募された時点で岩手県が無償で使用することに同意したものとみなされます。
- 岩手県が応募された画像を使用する際は、応募者に連絡しますので、公式Instagramアカウントからダイレクトメッセージを受け取れるよう必ず上記アカウントをフォローしてください。
- 未成年の方が応募した場合には、保護者の同意が得られているものとみなします。
- 人物が写っている場合、被写体の方の了承を得たものとみなし、作品で確認できる対象物によって肖像権や著作権等の第三者の権利侵害があった場合、県では一切責任を負いません。利用者は、ご自身の責任で作品の投稿をお願いします。
- 投稿された作品が公序良俗に反しているもの、第三者の権利を侵害する恐れのあるもの、その他岩手県が公開不適切と判断した場合のいずれかにあたる作品は掲載しません。なお、不掲載の理由は一切開示しません。
- 応募期間中に投稿者がアカウントを削除した場合や、自身が撮影していない作品、その他不正が発覚した場合などは、写真の掲載を取りやめ、エントリーを無効とします。

【個人情報の取扱いについて】

- 各受賞者には賞品発送のため、個人情報（発送先情報）を提供いただき、Instagramのダイレクトメッセージにより御連絡差し上げます。
- 提供いただいた受賞者の個人情報は発送目的以外に使用しません。ただし、報道機関等から照会があった場合、受賞者本人から事前の同意を得たうえで提供する場合があります。

懇談項目 5	「三陸ぐるっと食堂 in 陸前高田」の開催について (経営企画部)
--------	--------------------------------------

県では、三陸の豊かな食材や食文化を体験・情報発信することを目的とした「三陸ぐるっと食堂」を平成27年度から開催しています。

今年度は、陸前高田市において、11月14日（土）と15日（日）の2日間開催し、県北管内からは、久慈市の（有）ドリームアップ、二戸市ののへの料理人の会の2者が出店しますので、取材をお願いします。

1 開催日時 11月14日（土）及び15日（日）、10時～15時

※ 初日はオープニングセレモニーがあります。

オープニングセレモニー

- 14日（土）9時30分～9時45分（予定）
- 会場内特設ステージ
- 次第（予定）
 - ア 主催者あいさつ（実行委員会委員長 森 達也 沿岸広域振興局長）
 - イ 開催地歓迎あいさつ（実行委員会副委員長 戸羽 太 陸前高田市長）
 - ウ 実行委員紹介

2 会場 陸前高田市 アバッセたかた前駐車場特設会場（高田町字館の沖1番地）

3 主催 三陸ぐるっと食堂 in 陸前高田実行委員会

4 イベントの概要

(1) 飲食・特産品販売

地域の食材を使った「美味しいもの」を提供する21団体が出店

(2) 特設コーナー・ブース

ア じゃじゃじゃTVでお馴染み「たぐさん」と、地元の似顔絵師「みうらのろこ」さんによるのがおえコーナー

イ 「海と日本プロジェクト」ブースにおいて、会場ごみ拾いを手伝ってくれた来場者へ会場内で使える割引チケット配付予定

(3) ステージイベント

ア 伝統芸能団体の演舞（予定）

イ 出店団体による、ご当地グルメや地元の魅力PR

そのほか、海ごみなくし隊隊長の「アンダーエイジ」、いわてまるごとおもてなし隊の「サクラ凜」、「マジカル河童ちゃん」等が出演

5 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 来場者の検温、手指消毒

(2) 飲食時以外のマスク着用の呼びかけ

(3) 来場者の連絡先の把握（連絡先の記入もしくは接触確認アプリ等の利用を依頼）

(4) ソーシャルディスタンスの確保

(参考1) 昨年度の様子

- 9月28日(土)、29日(日)に釜石市(大町広場及びイオンタウン釜石)で開催。
- 出店17者、うち県北管内から次の3者が出店。
 - ・ 牛まん母ちゃんの会(久慈市)
 - ・ まめぶ部屋(久慈市)
 - ・ にのへ料理人の会(二戸市)
- 2日間の延べ来場者は約10,000人。



(参考2) これまでの開催地

- ・ H27年度 釜石市
- ・ H28年度 岩泉町
- ・ H29年度 久慈市
- ・ H30年度 大船渡市
- ・ R1年度 釜石市
- (・ R2年度 陸前高田市)

担当：企画推進課長 細越
電話：0194-53-4981 内線 315

懇談項目 6	令和2年度県北広域振興圏行政連絡協議会の開催について (経営企画部)
--------	---------------------------------------

県北広域振興局及び県北広域振興圏各市町村の重点施策等の情報共有と意見交換を目的として、標記会議を次のとおり開催します。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回は、久慈地区合同庁舎と各市町村庁舎の間をオンラインで開催します。

1 日時

令和2年11月19日（木）10時～11時半

2 場所

久慈地区合同庁舎（6階大会議室）及び各市町村庁舎

3 主催

県北広域振興局

4 議題

- (1) 地域振興プランの令和2年度推進状況及び令和3年度の推進の方向性
- (2) その他

5 出席予定者

- ・ 県北広域振興圏（久慈、二戸）の各市町村長
- ・ 県北広域振興局長、副局長、技監、各部室・センターの長及び県北教務所長（オブザーバー）
宮古・下閉伊、久慈、二戸及び九戸選挙区選出の県議会議員

担当：企画推進課長 細越 電話：0194-53-4981 内線 315
--

懇談項目 7

北岩手循環共生圏 講演会 & パネルディスカッションの開催について

(経営企画部)

北岩手の9市町村(県北管内8市町村及び葛巻町)が結成した北岩手循環共生圏の主催、県北広域振興局等の共催により、再生エネルギーの動向や地球温暖化問題等に精通し、これからのコロナ禍の社会を環境問題と共にテーマとして取り組まれているテレビ朝日キャスター、山口豊氏を招き、北岩手循環共生圏の在り方と今後の展望に関する講演会及びパネルディスカッションを開催します。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、複数に分けた会場をオンラインで開催します。

- 1 日時 令和2年11月20日(金) 14時～16時半
- 2 場所 主会場：久慈グランドホテル2階大ホール
サテライト会場：北岩手循環共生圏構成各市町村、県北広域振興局及び横浜市の庁舎等
- 3 主催 北岩手循環共生圏
- 4 共催 県北広域振興局、特定非営利活動法人仕事人倶楽部
- 5 内容
 - (1) 第1部 講演会
講師 山口豊氏(テレビ朝日キャスター)
タイトル アフターコロナは集中から分散、地方の時代へ！
～「再エネの宝庫」・「食彩の王国」北いわての輝く未来
 - (2) 第2部 パネルディスカッション
パネラー 山口豊キャスター、齋藤徳美岩手大学名誉教授、遠藤譲一久慈市長、田中辰也一戸町長、沼田正樹横浜市温暖化対策統括本部担当部長

北岩手循環共生圏について(参考)

- 平成31年2月、北岩手9市町村が、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロに向けて取り組んでいる横浜市と「再生可能エネルギーの活用を通じた連携協定」を締結。また、令和元年12月、9市町村長は合同で「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ宣言」を行いました。
- その後、令和2年2月に9市町村は、脱炭素社会の実現と経済活性化の両立を目指し、互いに資源を補完し合いながら、将来も持続可能な地域を構築することを目的に「北岩手循環共生圏」を結成しました。
- 県北広域振興局では、「北岩手循環共生圏」の取組が、地域振興プランに掲げる「豊富な再生可能エネルギー資源を生かした持続可能な地域づくり」の基本方向と一致していることから、その取組にオブザーバーとして参加しており、講演会の開催などを支援しています。

担当：企画推進課長 細越
電話：0194-53-4981 内線 315

アフターコロナは集中から 分散、地方の時代へ!

～「再エネの宝庫」・「食彩の王国」北岩手の輝く未来～



i9

北岩手循環共生圏 (i9)

北岩手の9市町村では、2019年2月に横浜市と「再生可能エネルギーに関する連携協定」を締結、2020年2月には「北岩手循環共生圏」の結成。豊かな地域資源を活用し、地域内外の様々なステークホルダーとの連携・循環を生み出す取組を始めています。

北岩手循環共生圏 講演会 & パネル ディスカッション

日時 令和 2年 11月20日(金) 14時00分▶
16時30分

会場 久慈グランドホテル2F 大ホール
サテライト会場 9市町村会場(オンライン)

参加無料・事前申し込み不要

講師 山口 豊 (やまぐち ゆたか)

テレビ朝日「スーパー」チャンネル(土曜)メインキャスター、BS朝日「日曜スクープ」メインキャスター、「ザ・スクープ SPECIAL」では鳥越俊太郎に次ぐナビゲーターを務める。「報道ステーション」で10年にわたり、災害現場や温暖化問題の取材を続け、局で一番フットワークの軽い報道アナウンサーとして日本全国はもちろん、世界の自然災害の最前線まで様々な現場取材してきた。

配信アクセス先

YouTube
<https://youtu.be/XsqbwAUCe78>



山口 豊
(やまぐち ゆたか)

アフターコロナは集中から分散、地方の時代へ!

～「再エネの宝庫」・「食彩の王国」北岩手の輝く未来～



北岩手循環共生圏 講演会 & パネルディスカッション

令和2年 11月20日(金) 14時00分▶16時30分

■サテライト会場

自治体	会場	連絡先
久慈市	久慈グランドホテル シーガルルーム	〒028-8030 岩手県久慈市川崎町1番1号 TEL: 0194-52-2369 (久慈市役所企業立地港湾課)
二戸市	二戸市役所 (1F 会議室)	〒028-6101 岩手県二戸市福岡川又47 TEL: 0195-23-3111
葛巻町	くずまきテレビで放映	〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻第16地割1-1 TEL: 0195-66-2111
普代村	普代村役場庁舎 (エントランスホール)	〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村第9地割字銅屋13番地2 TEL: 0194-35-2111
軽米町	軽米町役場庁舎 (3F 大会議室)	〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米第10地割85 TEL: 0195-46-2111
野田村	野田村役場 (2F 第1・第2会議室)	〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田第20地割14 TEL: 0194-78-2111
九戸村	九戸村 山村開発センター	〒028-6502 岩手県九戸郡九戸村大字伊保内第10地割11-6 TEL: 0195-42-2111
洋野町	洋野町役場種市庁舎	〒028-7995 岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地 TEL: 0194-65-2111
一戸町	一戸町役場庁舎 (3F 大会議室)	〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町高善寺大川鉢24-9 TEL: 0195-33-2111
岩手県県北 広域振興局	岩手県県北広域振興局庁舎 (4F 会議室)	〒028-0064 岩手県久慈市八日町1丁目1 TEL: 0194-53-4981
横浜市	横浜市役所新庁舎内会議室	〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町6-50-10 TEL: 045-671-2623
横浜市	横浜市地球温暖化対策推進協議会	〒231-0016 神奈川県横浜市中区真砂町4-43 木下商事ビル4階 TEL: 045-681-9910

懇談項目 8	日本最大の繊維総合見本市「JFW JAPAN CREATION 2021」への出展について (経営企画部産業振興室)
--------	---

県北広域振興局では、県北地域（久慈地域、二戸地域）に集積している縫製事業者の高い技術力をPRするため、日本最大の繊維総合見本市「JFW JAPAN CREATION 2021」に（一社）北いわてアパレル産業振興会と連携し、県北地域の縫製事業者のブースを出展します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が低減し、ファッションショーなどのイベントが中止となるなど、厳しい状況が続く県北地域のアパレル産業の早期の収益力回復と更なる知名度向上につなげていきます。

1 繊維総合見本市

- (1) 概要 「JFW JAPAN CREATION」は、日本のトップブランドアパレル、デザイナーのほか、拡大する通販市場や日本の繊維流通の重要な担い手である、**商社・問屋のキーパーソンが訪れる日本最大の繊維見本市**である。
前回の来場者は約 16,811 人。
- (2) 名称 JFW JAPAN CREATION 2021
- (3) 日時 令和 2 年 11 月 18 日（水）10:00～18:30
11 月 19 日（木）10:00～18:00
- (4) 会場 東京国際フォーラム ホール E-1（B2F）（東京都千代田区丸の内 3-5-1）
- (5) 主催 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
（JFW = Japan Fashion Week）
- (6) 公式サイト <https://www.japancreation.com/index2.html>

2 ブース概要

- (1) 名称 （一社）北いわてアパレル産業振興会（ブース番号 J-14）
- (2) 出展企業 （一社）北いわてアパレル産業振興会会員企業 17 社

3 留意事項

今回は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、受付での対面による接触を軽減するため公式サイトから事前登録をすることで無料で入場することができます。また、最大同時入館者を 1,250 人以内とし、最大人数を超えた場合は入場制限を設ける場合があります。

【担当】経営企画部産業振興室長 酒井、主事 佐々木（隼）
電話：0194-53-4981（内線：207）FAX：0194-53-1720
【問合先】（公財）いわて産業振興センター 産業支援部
主事 城守 正博
電話：019-631-3824 FAX：019-631-3830

懇談項目 9	三陸ジオパーク及びみちのく潮風トレイルを活用したトレイルツアー ー「ひろの海と人のヒストリーウォーク」の開催について (経営企画部産業振興室)
--------	---

県北地域の観光資源の利活用促進を図るため、みちのく潮風トレイル、三陸ジオパークを組み合わせたトレイルツアーを開催します。今年度は洋野町を拠点に活動する一般社団法人 fumoto やいわて復興応援隊久慈事務所と連携し、新しく「まち歩き」の要素を取り入れ、県北地域の自然とそこに生きる人々の歴史に着目したツアーを実施します。

1 概要

(1) 日時

令和2年11月28日（土） 10:00～15:30

(2) 場所

洋野町内にあるみちのく潮風トレイルルート及びジオサイト

(3) 主催等

主催 岩手県北広域振興局

後援 洋野町 洋野町観光協会 ※予定

協力 一般社団法人 fumoto、いわて復興応援隊久慈事務所

(5) 募集定員

25名（申込期限11月20日（金） / 定員になり次第〆切ります）

(6) 参加費

1,000円

2 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策について

参加者及び運営スタッフのマスク着用、消毒液の設置、三密回避対策、参加者情報の把握（イベント当日の体温、イベント前2週間における体調等）を行う予定です。

担当：産業振興室長 酒井 電話：0194-53-4981 内線 205
--

三陸の海と人の ストーリーウォーク

2020.11.28.Sat

洋野町種市で、みちのく潮風トレイルと三陸ジオパークを学ぶ。



タイムスケジュール

- | | |
|-------|---|
| 10:00 | ①種市駅 受付開始(車利用者の方など) |
| 10:39 | JR八戸線 種市駅→平内駅 乗車 |
| 10:42 | ②平内駅 受付(久慈からの列車利用の方) |
| 10:59 | ③平内駅 受付(八戸からの列車利用の方) |
| 11:05 | ストーリーウォーク開始
・岩手県立種市高校 ・川尻津波供養塔
・防潮堤ウォーク ・ウニ増殖溝 |
| 12:20 | 洋野町役場種市庁舎 到着
・種市駅前商店街自由散策
・各自昼食 |
| 13:20 | 洋野町役場種市庁舎 集合
※2班に別れて30分×2回実施
・歴史民族資料館ガイド
解説：田高氏(三陸ジオパーク認定ガイド)
・商店街まち歩きガイド
解説：磯崎氏(いそざきクリーニング) |
| 14:20 | うに栽培漁業センター 到着
・洋野町のウニ養殖について
解説：箱石氏(岩手県栽培漁業協会) |
| 15:00 | 種市海浜公園 到着 & 「窓岩」見学 |
| 15:30 | 洋野町役場種市庁舎 到着 & 解散
・種市駅 (16:13)→久慈駅 (16:57)
・種市駅 (15:50)→八戸駅 (16:58) |

募集人数 25名

参加費 1,000円



みちのく潮風トレイル
Mitsunoku Coastal Trail

主催 岩手県北広域振興局
後援 洋野町 洋野町観光協会
協力 一般社団法人 fumoto・いわて復興応援隊久慈事務所

ひろの海と人のヒストリーウォーク参加要項



- **対象者** 年齢・性別問わず、どなたでも参加できます。(※幼児・小学生は保護者の同伴が必要です)
- **参加費** 1,000円(商店街商品券代として)当日受付にて現金でお支払いください。
- **持ち物** 飲み物、雨具、健康保険証(写し可)
- **募集定員** 25名 **申込締め切り 11月20日(金)**
- **集合場所** ①お車でお越しの方▶種市駅(10:00～)、②久慈方面から列車でお越しの方▶平内駅(10:42)
③八戸方面から列車でお越しの方▶平内駅(10:59)

●注意事項

- 1 お車でお越しの方は種市駅前駐車場をご利用ください。尚、平内駅には駐車場はございません。お車でお越しの方や種市駅からご参加される方は、種市駅→平内駅の電車賃(150円)は各自でのお支払いとなります。
- 2 スタッフの誘導により参加者全員で歩きます。具合が悪くなった場合はスタッフまでお申し出ください。
- 3 緊急時の避難等については、スタッフの指示により行動してください。
- 4 新型コロナウイルスに限らず、インフルエンザや風邪等のウイルス性の感染症が多い時期ですので、感染拡大予防の趣旨をご理解いただき、以下の通りご協力をお願い致します。
 - 発熱、咳、くしゃみ、全身痛、下痢などの症状がある場合は、当イベントへの参加をご遠慮ください。
 - 感染防止の為、手洗い、うがいの励行、マスクのご着用をお願い致します。

- **お申し込み・お問い合わせ** 久慈広域観光協議会事務局 (〒028-0061 岩手県久慈市中央 3-38-2)
TEL: 0194-53-5756、E-mail: info@kuji-tourism.jp

お申し込みの際は下記必要事項をご記入のうえ、以下のいずれかの方法でお申し込みください。

〈**必要事項**〉 郵便番号 / 住所 / 氏名(ふりがな) / 生年月日 / 電話番号 / 集合場所を記載のうえお申し込みください。(※複数名で参加の場合は必要事項に加え、参加者全員の氏名・連絡先をご記入ください。)

〈**申込方法**〉 FAX / TEL / MAILのいずれかでお申し込みください。

FAX:0194-66-8006 TEL:0194-53-5756 E-mail: info@kuji-tourism.jp

●「ひろの海と人のヒストリーウォーク」FAX申込書

宛先(久慈広域観光協議会事務局 FAX:0194-66-8006)

代表者氏名		住所	
電話番号		生年月日	
他参加者氏名①		電話番号①	
他参加者氏名②		電話番号②	
他参加者氏名③		電話番号③	
集合場所 (いずれかに○)	①お車▶種市駅(10:00～) ②列車(久慈方面)▶平内駅(10:42) ③列車(八戸方面)▶平内駅(10:59)		

●三鉄ツーリスト募集型企画旅行条件書(お申し込みご案内)

1. 募集型企画旅行契約 三鉄ツーリスト(以下「当社」という)が旅行企画、募集する旅行に参加されるお客様は当社と募集型旅行契約を締結することになります。又、契約の内容・条件は募集広告(パンフレット等)の各コースごとに記載されている条件のほか、本旅行条件書・出発前にお渡しする最終日程表及び当社の「旅行業約款」(以下「募集型企画旅行契約約款」という)によります。
2. 契約の成立と契約書の交付
 - (1) 募集型企画旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し事前の申込金を受領したときに成立するものとします。
 - (2) 当社は契約の成立後旅行日程、旅行サービスの内容をその他の旅行条件及び当社の責任に関する事項を記載した書面(以下「契約書面」といいます)をお渡しします。
3. お客様からの旅行契約の解除
 - (1) お客様はいつでも次に定める取消料(お一人様につき)をお支払いいただき、旅行契約を解除することができます。この場合、既に收受している旅行代金(あるいは申込金)から所定の取消料を差し引き払い戻し致します。申込金のみで取消料がまかなえないときは、その差額を申し受けます。

取消日	旅行開始の前日から起算してさかのぼって			旅行開始日の前日	旅行開始日の前日	旅行開始後の解除無連絡不
	21日前迄	20日～8日前迄	7日～2日前迄			
取消料	無料	20%	30%	40%	50%	100%

詳しい旅行条件を記載した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上お申し込みください。

【お問い合わせ・お申し込み】岩手県知事登録旅行業第2-149業号

三陸鉄道(株)三鉄ツーリスト代理業

岩手県知事登録旅行業者代理業第200号 久慈広域観光協議会旅販部 久慈市中央3-38-2 TEL/0194-53-5756 営業時間/9:00~18:00 国内旅行業務取扱管理者 貫牛利一

懇談項目 10	<p>「児童虐待防止推進月間」及び「女性に対する暴力をなくす運動」の取組について</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉環境部）</p>
---------	--

県では、11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、毎年、集中的に広報・啓発活動を実施しています。

また、同じく11月を「女性に対する暴力をなくす運動」期間とし、配偶者や交際相手等からの暴力防止に関する普及・啓発活動等を重点的に実施しています。

県北広域振興局としても、この機会を捉え、次のとおり取り組みます。

1 取組期間

令和2年11月1日（日）～11月30日（月）

2 取組内容

(1) オレンジリボン、パープルリボン街頭キャンペーン

管内ショッピングセンター等へのリボン及びリーフレット配架

【場所】ユニバース久慈・川崎町店（久慈市川崎町13-10）

ユニバース久慈SC店（久慈市長内町30-73-6）

(2) オレンジリボン、パープルリボンツリーの設置

久慈地区合同庁舎1階 県民ホールにツリーを設置

(3) 広報・啓発

ア 久慈地区合同庁舎及び市町村役場庁舎にポスター掲示、リーフレット配架

イ 県北広域振興局保健福祉環境部職員のオレンジリボン、パープルリボン着用

※ 「オレンジリボン」は児童虐待防止、「パープルリボン」は女性への暴力根絶のシンボルマークです。

【参考】

○ 本県の児童虐待の状況（児童虐待相談対応件数（県・市町村計））

H26	H27	H28	H29	H30	R1
844	1,058	1,477	1,505	1,983	2,223

○ 本県の配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数

H26	H27	H28	H29	H30	R1
1,504	2,378	1,865	1,780	1,762	2,175

担当：福祉課長 玉懸
電話：0194-53-4982 内線 212

ひとりで悩まず、話して、前を向こう。

DVかもと思ったら
すぐに相談を。

[DV相談ナビ]

は れ れ ば

#8008



[DV相談ナビ #8008]



匿名相談OK



情報厳守



親身に対応

チャット・メールでの相談は
[DV相談プラス]へ。

0120-279-889

チャット相談



メール相談



11月12日～11月25日「女性に対する暴力をなくす運動」

犯罪被害者からの暴力、性被害、性暴力、ストーカー行為、高層落下、人身取引、セクシュアルハラスメント等の暴力は、人権を侵害するものであり、決して許されない行為です。

くわしくは、
最前広場はれれば



ハーブグループは、女性に対する暴力の根絶、オンラインで相談できるDV相談ナビの拡充を推進しています。

あなたの気付きは、子どもの希望。

児童虐待かもと思ったら
すぐに相談を。

[児童相談所
虐待対応ダイヤル]

い ら は や く

189



[児童相談所虐待対応ダイヤル 189]



24時間対応



匿名相談OK



情報厳守



通話料無料



親身に対応



証拠・確認不要

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待は子どもの権利を侵害する行為であり、子どもの健やかな成長に影響を及ぼします。児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき重要な課題です。

くわしくは、
最前広場はれれば



ハーブグループは、女性に対する暴力の根絶、オンラインで相談できるDV相談ナビの拡充を推進しています。

懇談項目 11

令和2年度久慈地方農作業体験会（第2回）の開催について

（農政部）

久慈地方農業農村活性化推進協議会（会長：遠藤譲一久慈市長）では、新規栽培者の確保を図るため、ブロッコリーの収穫・調製作業等を体験する農作業体験会を開催します。

1 主催

久慈地方農業農村活性化推進協議会（構成：管内市町村、農業団体、県機関など）

2 日時

令和2年11月12日（木）13：30～15：30

3 場所

小野寺貞子氏ブロッコリー圃場（野田村野田大字 8-219）

4 内容

ブロッコリーの収穫・調製等作業体験

5 その他

小雨決行（荒天時は中止）。

〔参考〕

10月22日に開催した第1回農作業体験会では、ほうれんそうの収穫・調製作業の体験を行い、参加者は農家の経験談等を直接聞き、農業への興味を深めたようです。



昨年度の農作業体験会の様子

担当：農業振興課長 及川
電話：0194-53-4983（内線 223）

懇談項目 12	<p>久慈地域の農作物の生育状況について（令和2年10月26日現在）</p> <p style="text-align: right;">（久慈農業改良普及センター）</p>
---------	---

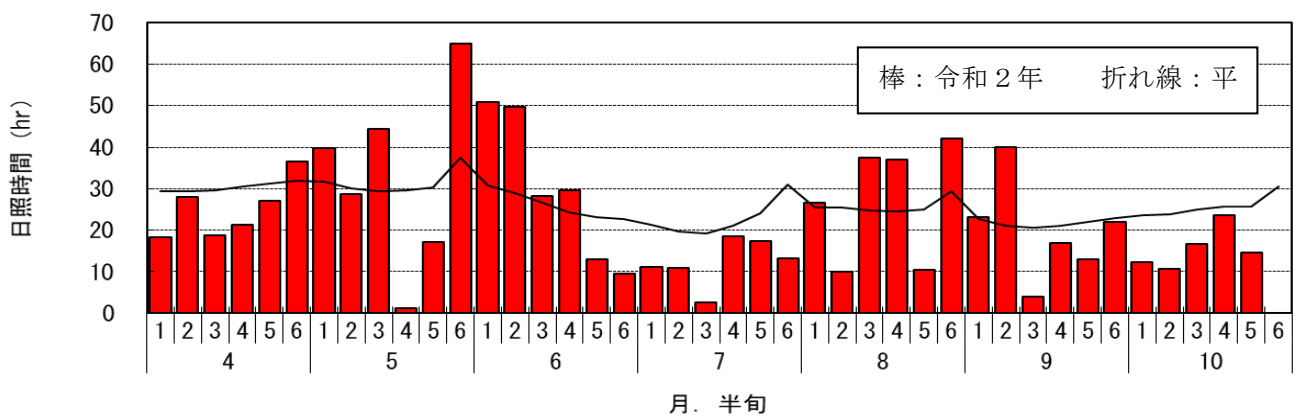
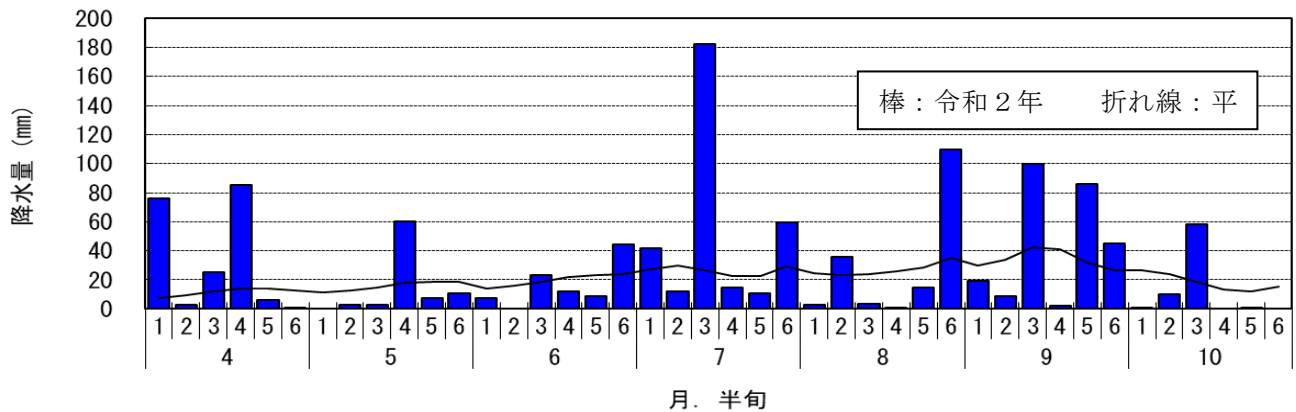
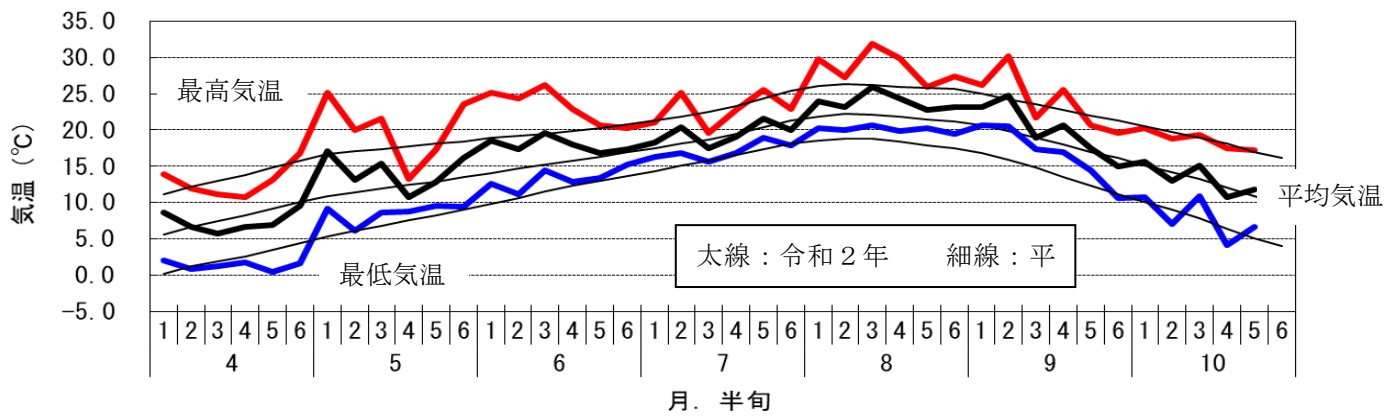
水稲は、刈取盛期は平年に比べて3日遅れ、10月10日でした。

ほうれんそうの出荷量は平年よりかなり少ない状況です。

〔作物別の生育概況一覧〕

作物名	生育概況	備考
水 稲	<p>●主食用米</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月中旬以降に降雨が続いたことから、管内の刈取盛期は平年に比べて3日遅れ、10月10日であった。 ・管内の一等米比率は90%程度であり、品質は良好である（10月26日現在）。 	<p>管内の刈取状況 刈取盛期 10/10 （平年差+3日） ※刈取盛期：刈取が50%終了した日</p>
野 菜	<p>●ほうれんそう（雨除け栽培）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAにおける10月の出荷量は日量平均436ケースであり、平年（565ケース/日）に比べ、かなり少ない。 	<p>販売単価（AM規格） 116円/袋 （平年比101%）</p>
花 き	<p>●りんどう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・晩生種の出荷は、10月中旬で終了した。 	
果 樹	<p>●りんご</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つがる（早生種）及びジョナゴールド（中生種）は、収穫が終了した。 ・ふじ（晩生種）の果実横径（10月21日現在）は、平年よりやや小さい。 	<p>ふじの果実横径 83.0mm （平年比95%）</p>
	<p>●やまぶどう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中生種の収穫は10月中旬までに終わり、晩生種の収穫は10月下旬に始まっている。 	
飼料作物	<p>●牧草</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3番草の収穫は6～7割が終了しており、すべての収穫は11月上旬までかかる見込み。収量は、2番草が刈り遅れたことから平年より少ない見込みである。 	
	<p>●デントコーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫作業はほぼ終了した。根腐病や茎腐病などの病害により枯れ上がりが早まったため、収量は平年より少ない。 	

（次ページあります。）



令和2年気象経過図（アメダス観測地点：久慈）

【これまでの気象概況：10月第5半旬】

4月の気温は平年を下回ったが、5月以降は概ね平年を上回って推移した。5月第4半旬、7月第2半旬及び7月第6半旬は低温となったが、8月以降は平年を上回り、9月第4半旬以降は平年並みに推移した。

4月の降水量は平年を上回ったが、5～6月は概ね平年を下回って推移した。東北北部の梅雨入りは6月14日と平年並みであり、7月は梅雨前線が活発化し、平年を大きく上回った。7月第6半旬と8月第2半旬の降水量が多く、東北北部の梅雨明けは特定されなかった。8月第6半旬以降、断続的に降雨があり、平年を上回る降水量であった。

日照時間は、4月第6半旬以降、概ね平年を上回って推移していたが、6月第5半旬から8月第2半旬にかけて平年を下回ることが多くなった。8月第3半旬以降は概ね平年並みに推移した。9月第3半旬以降は平年を下回って推移した。

担当：産地育成課長 中西 商量
電話：0194-53-4989 内線 255

懇談項目 13

令和3年度「いわて水産アカデミー」第3期生募集について

(水産部)

「いわて水産アカデミー」は、本県の漁業をリードする担い手を育成することを目的に、漁業就業に必要な知識や技術を習得するための研修機関です。

この度、令和2年10月14日（水）から第3期生の募集を開始しましたので、周知をお願いします。

（詳細は「募集要項」を参照）

1 募集期間：令和2年10月14日（水）から11月30日（月）

2 募集人数：10名

3 応募資格：令和3年4月1日時点で50歳以下であって、次のいずれかに該当する者

- ・研修終了後、岩手県内に定住して漁業に就業される方
- ・岩手県内で漁業就業している方の内、漁業の知識や技術を習得し、漁業経営の安定・拡大を図る意思のある方

4 研修期間：1年間（令和3年4月から令和4年3月まで）

5 研修内容：集合研修Ⅰ（令和3年4月）

- ・座学講習や現場見学等により基本的な知識や技術を習得

集合研修Ⅱ（令和3年5月～令和4年3月、隔月開催）

- ・座学講習や演習等により、応用的な知識や技術を習得
- ・漁業就業に必要な資格を取得

実践研修（令和3年5月～令和4年3月）

- ・研修希望の市町村に住居し、実際の漁業現場において、指導者の下で漁労技術を習得
- ・地域住民や漁業者との交流活動

6 研修場所：集合研修 北里大学海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター（大船渡市）

実践研修 漁業就業を希望する市町村

7 応募手続：申込書等の必要書類を「いわて水産アカデミー運営協議会事務局」へ提出

なお、当地区からは第1期に2名、第2期に1名が入校しています。

担当：水産部水産振興課長 太田 克彦
電話：0194-53-4985 内線 365

令和3年度いわて水産アカデミー 第3期研修生募集要項

いわて水産アカデミー運営協議会

1 いわて水産アカデミーの概要

いわて水産アカデミーは、漁業就業希望者を地域内外から確保し、確実に漁業就業者として地域に定着させ、将来、地域漁業をリードする担い手として育成することを目的とした研修制度で、漁業就業に必要な知識・技術や実践的な技術の習得のほか、小型船舶操縦士等の免許の取得が可能です。

本アカデミーは、漁業協同組合、漁業関係団体、沿海地区の市町村、岩手県で構成する「いわて水産アカデミー運営協議会」が運営しており、関係機関・団体が一体となって、研修生の漁業就業・定着を支援します。

2 募集人数

10名

3 応募資格

令和3年4月1日時点で50歳以下であって、次のいずれかに該当する者。

- ・ 研修の修了後、岩手県内に定住して漁業に就業される方
- ・ 岩手県内で漁業就業している方のうち、漁業の知識や技術を習得し、漁業経営の安定・拡大を図る意思のある方

4 研修期間

1年間（令和3年4月から令和4年3月まで）

5 研修の概要

(1) 集合研修Ⅰ（令和3年4月）

区分	内容
主たる研修場所	北里大学海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター (岩手県大船渡市三陸町越喜来字烏頭 160-4)
研修日程	土日祝祭日を除く連続3週間（平日の9時～17時） ※一部の実習や現場見学等は早朝から実施します。
研修内容	座学講習や演習、現場見学・体験等により、漁業に関する基本的な知識や技術を習得します。
宿泊	主たる研修場所内の宿泊施設（宿泊費はアカデミーが負担）

(2) 集合研修Ⅱ（令和3年5月～令和4年3月、隔月開催）

区分	内容
主たる研修場所	北里大学海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター (岩手県大船渡市三陸町越喜来字烏頭 160-4)
研修日程	土日祝祭日を除く連続4日間（平日の9時～17時） ※一部の実習や現場見学等は早朝から実施します。
研修内容	座学講習や演習、現場実習等により、応用的な知識や技術を習得します。 漁業就業に必要な資格を取得します〔二級小型船舶操縦士免許、第二級海上特殊無線技士免許〕。
宿泊	主たる研修場所内の宿泊施設（宿泊費はアカデミーが負担）

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、研修期間や研修場所を変更する場合があります。

(3) 実践研修（令和3年5月～令和4年3月）

区分	内容
研修場所	漁業就業を希望する市町村 ※事前に希望を確認のうえ、研修先を調整します。
研修日程	原則として週4日（7時間／日程度） ※ 100時間／月程度を目安とし、研修を行う漁業の繁忙期、閑散期等の状況を考慮します。
研修内容	研修生が希望する市町村に居住し、実際の漁業現場（洋上）において、指導漁業者の下で漁労技術を習得します。 地域への定着をスムーズに行うため、地域の住民や漁業者との交流活動を行います。
宿泊	漁業就業を希望する市町村に居住

6 受講料等

118,800円（入講時に一括納付）

※ 実践研修時の宿泊所（合宿施設）は設けておりません。

※ 研修期間中の生活費（住居費、食費、水道光熱費等）や作業用衣類（作業服、合羽、長靴等）は自己負担となります。

7 応募手続

(1) 募集期間

1次募集 令和2年10月14日（水）から令和2年11月30日（月）まで（当日消印有効）

2次募集 令和3年1月6日（水）から令和3年1月29日（金）まで（当日消印有効）

※ 1次募集で定員に達した場合は、2次募集は実施しません。

(2) 申込書類

区分	内容
申込書	様式第1号
履歴書	様式第2号 ※ 写真（応募前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽、縦4cm×横3cmサイズ）を貼り付けてください。
誓約書	様式第3号
親権者の同意書	様式第4号（未成年の場合）

※ 受理した応募書類は返却しませんので、予めご了承ください。

(3) 申込先

期日までに、申込書類の一式について、次の宛先に郵送又は持参してください。

〒026-0001 岩手県釜石市大字平田3-75-3

岩手県水産技術センター内 いわて水産アカデミー運営協議会事務局

いわて水産アカデミーの研修風景



座学講習



演習（ロープワーク）



講義（船外機の構造）



実践研修

8 選考方法

研修生の選考は、申込書類による書面審査と面接審査の結果を総合的に判断します。
面接審査は、以下のとおり実施します。

区分	実施時期	実施場所	所要時間
1次募集	令和2年12月	岩手県内 ※ 日時等の詳細は申込者へ別途お知らせします。	一人あたり 20分程度
2次募集	令和3年2月		

※ 面接審査では、健康状態（疾病歴等）をお聞きしますので、予めご了承ください。

9 合格発表

区分	発表日	発表方法
1次募集	令和3年1月15日(金)	合格者へ郵送でお知らせします。 合格者の受験番号をいわて水産アカデミーのホームページに掲載します。
2次募集	令和3年2月26日(金)	

<https://www.pref.iwate.jp/sangyoukoyou/suisan/ninaite/1008512.html>

10 支援制度

次世代人材投資（準備型）事業による就業準備資金

※ 漁業就業時点で45歳未満であること等の一定の要件を満たす場合は、年額で最大150万円の就業準備資金が受けられます。

※ 就業準備資金の交付時期は、令和3年10月末と令和4年3月末となります（年2回の分割交付となり、月額交付ではありません）。

※ 研修を途中で辞めた場合、研修修了後1年以内に漁業就業しなかった場合、漁業を2年間継続しなかった場合などは、受領した就業準備資金の一部又は全部を返還することとなります。

※ 交付要件等の詳細については、お問い合わせください。

11 問合せ先

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

岩手県農林水産部水産振興課 漁業調整担当（担い手チーム：藤村・岡部）

TEL：019-629-5806（平日の午前8時30分から午後5時15分まで受付）

FAX：019-629-5824（24時間受付）

Email：AF0013@pref.iwate.jp（24時間受付）

〔 いわて水産アカデミー運営協議会 会員一覧 〕

岩手県漁業協同組合連合会 岩手県信用漁業協同組合連合会 岩手県漁業共済組合

全国漁業信用基金協会岩手支所 日本漁船保険組合岩手県支所

公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金

陸前高田市漁業就業者育成協議会 大船渡市漁業就業者確保育成協議会

釜石市漁業担い手育成プロジェクトチーム 大槌町水産振興会

山田町漁業就業者育成協議会 宮古市漁業就業者育成協議会

岩泉町漁業就業者育成協議会 田野畑村漁業就業者育成協議会

普代村漁業就業者支援協議会 野田村漁業担い手育成協議会

久慈市漁業就業者育成協議会 洋野町漁業担い手対策協議会

岩手県

漁業就業に興味がある。そんなあなたへ。



研修の概要

募集人数	10人 令和3年4月1日時点で50歳以下であって、次のいずれかに該当する方。 <ul style="list-style-type: none">・ 研修の修了後、岩手県内に定住して漁業に就業される方。・ 岩手県内で漁業就業している方のうち、漁業の知識や技術を習得し、漁業経営の安定・拡大を図る意思のある方。
研修期間	令和3年4月～令和4年3月（1年間）
研修内容	【集合研修Ⅰ】 （4月、約3週間、大船渡市で開催） <ul style="list-style-type: none">・ 座学講習や演習、現場見学・体験等により、漁業に関する基本的な知識や技術を習得。 【集合研修Ⅱ】 （5月以降5回実施、4日/回、大船渡市で開催） <ul style="list-style-type: none">・ 座学講習や演習、現場実習等により、応用的な知識や技術を習得。 【実践研修】 （5月～3月、沿岸市町村の各地で実施） <ul style="list-style-type: none">・ 研修生が希望する市町村に居住し、実際の漁業現場において漁労技術を習得。 【地域交流活動】 （5月～3月、沿岸市町村の各地で実施） <ul style="list-style-type: none">・ 研修生が居住する地域のイベントへの参加や伝統文化の体験等を通じて、地域住民と交流。
資格取得	①二級小型船舶操縦士免許 ②第二級海上特殊無線技士免許
募集時期	令和2年10月開始
研修費用	118,800円 ※ 研修期間を通しての宿泊所（合宿施設）は設けておりません。 ※ 研修期間中の生活費（住居費、食費、水道光熱費等）や作業用衣類（作業服、合羽、長靴等）は自己負担となります。

研修の支援制度

①国の次世代人材投資（準備型）事業による就業準備資金の交付

- ・ 一定の要件を満たす場合は、研修期間中に最大で150万円の就業準備資金が受けられます。（令和3年10月末と令和4年3月末の分割交付となります。交付要件等の詳細についてはお問い合わせください。）

②市町村の漁業就業支援制度の利用

- ・ 漁業就業を希望する市町村によって、新規漁業就業者への支援制度を利用できる場合があります。（詳細については各市町村にご確認ください。）

※研修の概要や支援制度については、変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

岩手県の主な漁業 (実践研修では指導漁業者の下で研修生が希望する漁業を実施します。)



定置網漁業

秋サケ、サバ、ブリ、スルメ
イカ、イワシなど



養殖漁業

ワカメ、コンブ、ホタテガ
イ、カキ、ホヤなど



漁船漁業

かご漁業、刺し網漁業、船び
き網漁業、棒受網漁業など



採介藻漁業

アワビ、ウニ、ナマコ、天然
海藻など

集合研修 (大船渡市の北里大学海洋生命科学部附属・三陸臨海教育研究センターで実施します。)

※ 新型コロナウイルスの感染状況により、会場が変更となる場合があります。



研修会場



講義 (座学)



網縫い・ロープワーク



定置網漁業実習



水産加工実習



漁船機械講習

交通アクセス

【岩手県へのアクセス】

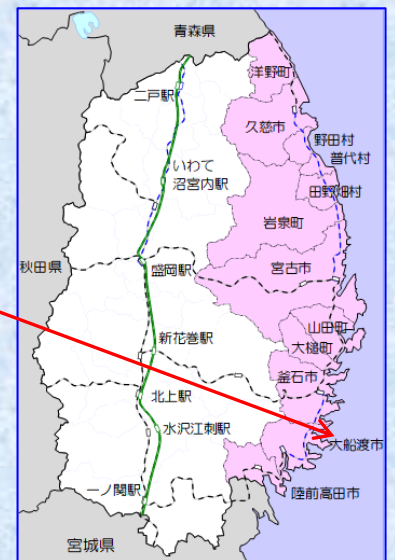
- 新幹線利用 東京駅～盛岡駅 約2時間15分
- 航空機利用 大阪(伊丹)空港～いわて花巻空港 約1時間30分
- 名古屋(小牧)空港～いわて花巻空港 約1時間10分

【集合研修場所(北里大学三陸臨海教育研究センター)へのアクセス】

- 鉄道利用 新花巻駅～釜石駅～三陸駅 約2時間
- 自動車利用 三陸駅～三陸臨海教育研究センター 約10分
- 盛岡駅～三陸臨海教育研究センター 約2時間30分

お問い合わせ先

岩手県農林水産部水産振興課 漁業調整担当 担い手チーム
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
TEL: 019-629-5806 FAX: 019-629-5824



懇談項目 14

ウニ直販拡大緊急支援事業の募集及び採択について

(水産部)

久慈地域「海の幸」PR協議会（※）では、**新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、需要が落ち込んだウニの販売を拡大する取組を支援するため、地域経営推進費を利用したウニ直販拡大緊急支援事業を創設し、事業の募集・採択を行いましたので、お知らせいたします。**

- 1 目的：**新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、大きく落ち込んだウニの需要を喚起すること**
- 2 事業内容：久慈地域（洋野町、久慈市、野田村、普代村）に事業所を置く沿海地区漁業協同組合、水産加工事業者、鮮魚店を対象とし、ウニ直販事業を新たに実施または拡大しようとする者の取組を支援するもの
- 3 補助要件：**補助対象経費の3分の2に相当する額以内の額を補助**
補助金額の上限 20 万円
- 4 予算：60 万円（補助金ベース）
- 5 採択件数：**4 件**（応募のあった 4 件を同協議会会員が審査し、全て採択基準を満たしたもの）
- 6 事業内容：別紙のとおり
- 7 備考：漁期が限定されるウニに係る緊急支援事業であることから、**令和 2 年 4 月 1 日以降、本事業の交付決定の日以前に遡って、事業対象としたもの**

新型コロナウイルス感染症の影響により、漁協、水産加工業者、鮮魚店等においても、既存の流通ルートによる売り上げが大きく減少しました。

本事業では、**ウニの需要回復のみならず、各事業者において販売チャネルの多様化が進むことが期待**されます。

※久慈地域「海の幸」PR協議会

久慈地域の水産物の販売促進、PR等を行う目的で設立された協議会であり、会員は 14 団体（漁協 8 団体、4 市町村、岩手県漁業協同組合連合会北部支所久慈共販所、県北広域振興局水産部）。

担当：水産振興課長 太田

電話：0194-53-4985 内線 234

ウニ直販拡大緊急支援事業 採択一覧表

	事業名 【応募者】	事業内容	申請		採択	備考
			総事業費 (円)	補助金額 (円)	補助金額 (円) ※	
1	大尻海鮮朝市 【大尻漁業生産部】	・大尻地区で漁獲した海産物の販売 (朝市の開催のための広告宣伝)	96,000	64,000	57,830	事業実施済み
2	新商品販売促進 (生うにパスタ) 新商品開発 (うに・きのこ入り炊き 込みご飯の素) 【株式会社長根商店】	・世界三大珍味のトリュフ、長根商店栽培の三陸あわびたけ、生ウニを使った希少価値の高い特製パスタの提供 (期間限定) と、必要な販促資材 (販促用のぼり旗) の 作成・購入 ・三陸あわびたけとウニの塩炊き込みご飯の素の開発に伴 うラベルデザイン構成一式の外部委託	305,000	200,000	180,720	事業実施中
3	洋野町産うに販売促進資材作成事業 【株式会社ひろの屋】	・洋野町産ウニのインターネット通販販売拡大のためのパ ンフレット作成 (パンフレット用レシピ開発、撮影、デ ザイン・印刷)	300,000	200,000	180,720	事業実施中
4	ホームページ一新による地元生産者 と連携した販路開拓及び販売促進 【有限会社マルコシ商店】	・ネットショッピング用ホームページを一新し、地元生産 者から購入した生ウニを生又は塩ウニとして販売してい くための販路拡大及び販売促進	306,000	200,000	180,720	事業実施済み (完了確認済み)
			1,007,000	664,000	599,990	

順番は、応募者の五十音順

※採択予定件数 (3件) を上回る4件の応募があり、いずれも採択基準を上回る評価であったため、全て採択することとし、補助金額を調整した。

補助金額の調整率は、一律 90.36% (予算額 600,000 円 / 申請額 664,000 円) とし、1円未満を切り捨てとした。

懇談項目 15	岩手県立二戸高等技術専門校生の岩手県若年者技能競技会での入賞について (二戸高等技術専門校)
---------	--

令和2年度岩手県若年者技能競技会が、10月20日(火)に、岩手産業文化センターアピオにおいて、県内各認定高等職業訓練校及び県立職業能力開発施設から選手が参加して5訓練科に125名が参加して開催されました。

本校からは木造建築科及び自動車整備科に**21名の選手が参加し、銀賞6名、銅賞9名と、合計15名が入賞**を果たしました。

今回、残念ながら金賞受賞者はいませんでした。久慈地域出身者は4名出場し、**全員が入賞**という輝かしい結果を残しました。

久慈地域関係の入賞者は下記のとおりです。

なお、表彰状伝達式を11月6日(金)午後1時から岩手県職業能力開発協会の寺本樹生専務理事をお招きし、本校で行っています。

〔久慈地域出身の二戸高等技術専門校選手の成績〕

(1) 木造建築科1年の部

銀賞 建築科1年 遠藤 綾聖 (えんどう あやせ) [大野高校卒]

(2) 木造建築科2年の部

銅賞 建築科2年 附柳 拓郎 (つけやなぎ たくろう) [大野高校卒]

(3) 木造建築科3年の部 (2年生の一部が出場)

銅賞 建築科2年 村田 奏 (むらた かなで) [種市高校卒]

(4) 自動車整備科2年の部

銅賞 自動車システム科2年 谷崎 駿 (たにざき しゅん) [久慈東高校卒]

● 岩手県若年者技能競技会

県内の認定職業訓練施設、県立職業能力開発施設で学ぶ若年技能者の技能習得意欲の増進と技能水準の向上並びに技能者相互の親善を図り、もって職業能力開発事業の拡大発展に資することを目的とする「ものづくりの競技会」であり、毎年開催されているものです。

担当	校長 熱海芳廣、 校長補佐 阿部恵一 電話： 0195-23-2227
----	--

懇談項目 16	<p>「本校で未来の匠を目指しませんか」 未来の匠を目指す入校生の募集について（県立二戸高等技術専門校令和3年度入校生一般選考募集）</p> <p style="text-align: right;">（二戸高等技術専門校）</p>
---------	---

未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門校では、自動車システム科（定員 20 名）及び建築科（定員 15 名）の令和3年度入校生の一般選考を次のとおり行います。

自動車整備、建築大工のプロになる力を2年で身に付けることができる県立二戸高等技術専門校の学生は、令和元年度の就職率も100%の就職実績であるほか、今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、中止となったものもありますが、例年、若年者ものづくり競技大会、技能五輪全国大会に出場、入賞する等、抜群の実績を誇っています。

県立二戸高等技術専門校一般選考の出願期間は、11月9日(月)から11月20日(金)までです。

1 募集人数

定員（自動車システム科 20 名、建築科 15 名）の3分の1程度を一般選考で募集します。

2 応募資格

高等学校を卒業した者（令和3年3月に卒業見込の者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者。

3 選考日程

- ・ 出願期間 令和2年11月9日（月）から令和2年11月20日（金）まで（当日消印有効）
- ・ 試験日 令和2年12月4日（金）
- ・ 合格発表 令和2年12月11日（金）

4 選考試験

- ・ 県立二戸高等技術専門校にて、筆記試験（国語、数学）及び面接を行います。

5 出願書類

入校願書A・受験票、 身上調書、 調査書、 健康診断書、 受験票送付用封筒、入校願書B（施設を問わず第2及び第3志望の科がある場合のみ記入すること。）

【注1】 出願書類の詳細については、令和3年度入校生募集要項を御覧ください。

【注2】 出願書類の用紙は、県立二戸高等技術専門校へ請求してください。

6 入校検定料

2,200 円（入校願書A・受験票に岩手県収入証紙を添付してください。）

なお、下記のいずれかに該当する者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書（別途様式あり）を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。

- (1) 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けた者
- (2) 新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因す

る経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる者

7 出願方法

- ・ 出願書類は、すべて県立二戸高等技術専門校に提出してください。
- ・ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- ・ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

● 在校中の経費

- ・ 入校料 5,650 円 (令和2年度入校生)
- ・ 授業料 118,800 円 (年額・令和2年度入校生)
- ・ 諸経費 入校のためには、上記の他に教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険(訓練災害保険)等の費用が必要となります(自動車システム科 280,000 円、建築科 315,000 円(2年(概算))。

● 学生寮

- ・ 定員 40 名
- ・ 寄宿舎料等 寮費 12,000 円 (年額・令和2年度)
光熱水費 120,000 円 (年額・令和2年度)
食費 196,000 円 (年額・令和2年度)

● 公的融資制度

経済的な理由により就学が困難な方には、次の公的融資制度があります。

- ・ 技能者育成資金 [窓口：二戸高等技術専門校]
- ・ 生活福祉資金(福祉資金福祉費) [窓口：最寄りの市町村社会福祉協議会]
- ・ 母子父子寡婦福祉資金(就業資金、技能習得資金) [窓口：最寄りの広域振興局]
- ・ 教育一般貸付(国の教育ローン) [窓口：日本政策金融公庫のホームページ又は各支店]

● その他

- ・ 鉄道やバスによる通学者の定期旅客運賃学生割引が適用されます。
- ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」適用が受けられる場合があります。
- ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生特例制度」対象となります。(市町村へ届出が必要となります。)
- ・ 経済的理由によって授業料の納付が困難な方は、全部又は一部を免除する制度の対象となる場合があります。

担	校長 熱海芳廣、 校長補佐 阿部恵一
当	電話： 0195-23-2227

令和3年度入校生募集要項

岩手県立職業能力開発校

岩手県立千厩高等技術専門校

普通課程 自動車システム科

岩手県立宮古高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・金型技術科

岩手県立二戸高等技術専門校

普通課程 自動車システム科・建築科

募集内容

【入校時期】

令和3年4月

【募集学科及び入校定員】

普通課程（高等学校卒業等者のコース）			
校名	訓練科名	定員	訓練期間
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	15名	2年
	金型技術科	10名	1年
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	20名	2年
	建築科	15名	2年

【出願期間及び試験日等日程】

推薦選考		
願書受付	試験日	合格発表
令和2年 9月28日（月）から 令和2年10月 9日（金）まで （当日消印有効）	令和2年10月23日（金）	令和2年10月30日（金）

一般選考		
願書受付	試験日	合格発表
令和2年11月 9日（月）から 令和2年11月20日（金）まで （当日消印有効）	令和2年12月 4日（金）	令和2年12月11日（金）

【出願について】

- 推薦選考に合格しなかった者は、あらためて一般選考に出願することができます。推薦選考の第1から第3志望のいずれかに合格した者は、一般選考に出願することはできません。
- 推薦選考及び一般選考については、第2及び第3志望まで認めています。第2及び第3志望科は施設を問わず志望できます。
- 下記のいずれかに該当する者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書（別紙様式）を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。
 - 平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けた者
 - 新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる者

推薦選考

1 募集及び募集人員（推薦選考）

校名	訓練科名	訓練期間	定員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	定員の3分の2程度を推薦選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2年	15名	
	金型技術科	1年	10名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	
	建築科	2年	15名	

2 応募資格

令和3年3月に高等学校を卒業する見込の者で、志望する科に対する理解と強い目的意識を有し、学業・人物ともに優秀であるとして、学校長が推薦した者

3 出願手続

(1) 出願書類

提出書類等	摘要
入校願書A・受験票	(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 (正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm) (2) 入校検定料として岩手県収入証紙(2,200円分)を貼付してください。 ※下記のいずれかに該当する者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書(別紙様式)を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。 ①平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けた者 ②新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる者
身上調書	所定の用紙に記入してください。
調査書	学校長が証明し厳封したもの(開封無効)。
健康診断書	所定の用紙を用いてください。 なお、定期健康診断書等の写しにより、これに代えることができます。
推薦書	所定の用紙に学校長が証明し厳封したもの(開封無効)。
入校確約書	所定の用紙に記入してください。
受験票送付用封筒	定型封筒(長形3号)に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 404円分の切手 (簡易書留料含む)を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

(2) 出願方法

ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する各職業能力開発校に、**高等学校でとりまとめて**提出してください。

イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。

ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

ア 提出された書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

各職業能力開発校の指定する時間

(3) 選考方法

筆記試験(国語、数学)及び面接

一般選考

1 募集及び募集人員（一般選考）

校名	訓練科名	訓練期間	定員	募集定員
千厩高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	定員の3分の1程度を一般選考で募集
宮古高等技術専門学校	自動車システム科	2年	15名	
	金型技術科	1年	10名	
二戸高等技術専門学校	自動車システム科	2年	20名	
	建築科	2年	15名	

2 応募資格

高等学校を卒業した者（令和3年3月卒業見込の者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者

3 出願書類

(1) 出願書類

提出書類等	摘要
入校願書A・受験票	<p>(1) 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。 （正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm）</p> <p>(2) 入校検定料として岩手県収入証紙（2,200円分）を貼付してください。 ※下記のいずれかに該当する者については、岩手県収入証紙を貼付せず、入校検定料免除申請書（別紙様式）を添付することで、入校検定料が免除となる場合があります。</p> <p>①平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けた者</p> <p>②新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情により修業が困難で特に必要があると認められる者</p>
身上調書	所定の用紙に記入してください。
調査書	最終卒業（見込みを含む。）学校長が証明し厳封したもの（開封無効）。 なお、指導要録の保存期間満了、統廃合、被災その他の理由によって調査書が提出できない者にあつては、成績証明書でこれに代えることができます（開封無効、発行できない場合は卒業証明書）。 高等学校卒業程度認定試験合格者にあつては、合格証明書と合格成績証明書でこれに代えることができます（開封無効）。
健康診断書	所定の用紙を用いてください。 なお、令和3年3月卒業見込の者は、定期健康診断書等の写しにより、これに代えることができます。
受験票送付用封筒	定型封筒（長形3号）に、出願者の住所、氏名、郵便番号を記入し、 404円分の切手 （簡易書留料含む）を貼付してください。
入校願書B	第2及び第3志望の科がある場合のみ記入してください。

(2) 出願方法

- ア 出願書類は、すべて第1志望で入校を希望する各職業能力開発校に提出してください。
- イ 郵送の場合は、封筒に「入校願書在中」と朱書きして書留又は簡易書留で送付してください。
- ウ 持参する場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までです。

(3) 受験票の交付

受験票は、入校願書を受理した後、出願者に郵送します。

(4) 出願上の注意事項

- ア 提出された書類及び入校検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- イ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

4 選考試験

(1) 選考場所

第1志望で入校を希望する職業能力開発校

(2) 選考時間

各職業能力開発校の指定する時間

(3) 選考方法

筆記試験（国語、数学）及び面接

※ 筆記試験は、それぞれ国語総合（古文、漢文を除く）、数学Iまでの範囲から出題します。

選考試験受験上の注意事項

- 1 受験票、筆記用具を持参してください。
- 2 試験中は、受験票、筆記用具、消しゴム、時計（計算機能や情報端末機能等がないもの）以外の物を机の上に置くことができません。
また、試験中は携帯電話等の電源スイッチを切り、試験が終了するまでカバン等に収納してください。
- 3 試験開始後、30分以上遅刻した者は、受験できません。

選考結果

1 合格発表

合格の発表は、次のとおり行います。

ア 推薦選考については、受験者及び学校長あて文書で合否の通知をします。

イ 一般選考については、受験者あて文書で合否の通知をします。

※ なお、合否の通知について、第2・第3志望のある受験者が、第1志望不合格の場合は、第2志望の訓練科の校より、また、第1・第2志望不合格の場合は、第3志望の訓練科のある校より、合否の通知をします。

ウ 合格者の受験番号については、推薦・一般選考ともに、合格発表日の午前10時に、各職業能力開発校に掲示します。また、参考情報として合格発表日の午前10時以降に、岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

2 開示請求

個人情報保護条例（平成13年岩手県条例第7号）に基づき、試験結果について、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。

ア 受付先

受験した職業能力開発校

イ 受付期間

合格発表の日から1か月間

[推薦選考]

令和2年10月30日（金）～令和2年11月30日（月）

[一般選考]

令和2年12月11日（金）～令和3年1月12日（火）

ウ 受付時間

午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く）

エ 請求方法

受験票を提示して、開示請求をしてください。請求できる方は、受験生本人に限ります。

オ 開示内容

筆記試験の科目別得点及び面接評定

1 在校経費

- ・ 入校料
5,650円（令和2年度入校生）
- ・ 授業料
118,800円（年額・令和2年度入校生）
※ 納付方法
1年を第1期、第2期、第3期の3回に分けて納付します。納付時期は、第1期が4月、第2期は8月、第3期は12月です。
- ・ 諸経費
入校時には、上記のほかに教科書、作業服、資格試験、各種工具類、任意加入保険（訓練災害保険）等の費用が必要となります。

2 学生寮

自宅からの通学が困難な学生のために、学生寮があります。

施設名	千厩高等技術専門学校	宮古高等技術専門学校	二戸高等技術専門学校
定員	23人	18人	40人
寄宿舎料 (月額)	700円	居室1室あたりの定員が 2人の場合 700円 1人の場合 1,400円	1,000円
食費・光熱費等 (月額)	約30,000円 ※食費・光熱費は食事の回数や電気使用料等によって変わる場合があります。		

3 公的融資制度

経済的な理由により就学が困難な方には、次の公的融資制度があります。

- ・ 技能者育成資金 [窓口：在校する職業能力開発校]
- ・ 生活福祉資金（福祉資金 福祉費） [窓口：最寄の市町村社会福祉協議会]
- ・ 母子父子寡婦福祉資金（修業資金、技能習得資金） [窓口：最寄の広域振興局]
- ・ 教育一般貸付（国の教育ローン） [窓口：日本政策金融公庫のホームページ又は各支店]

4 その他

- ・ 鉄道やバスによる通学者の通学定期や旅客運賃に学生割引が適用されます。
- ・ 訓練中や通学途上の事故等には、「災害見舞金制度」の適用が受けられる場合があります。
- ・ 国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」の対象となります。（市町村への届出が必要となります。）
- ・ 経済的理由によって授業料等の納付が困難な方は、授業料等の全部又は一部を免除する制度の対象となる場合があります。
- ・ 公共職業安定所長の受講指示により入校する方は、訓練期間中に雇用保険又は訓練受講手当等が支給されず。受講指示については、応募の前に最寄の公共職業安定所に求職申込みのうえご相談ください。

高等技術専門校等一覧

●高等技術専門校

○千厩高等技術専門校

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字神ノ田60-1
TEL 0191-52-2125 FAX 0191-53-2598

○宮古高等技術専門校

〒027-0037 岩手県宮古市松山第8地割29-3
TEL 0193-62-5606 FAX 0193-64-6596

○二戸高等技術専門校

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字上野々92-1
TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081

●公共職業安定所（ハローワーク）

○ハローワーク盛岡

〒020-0885 盛岡市紺屋町7-26 TEL 019-651-8811

○ハローワーク沼宮内

〒028-4301 岩手郡岩手町大字沼宮内7-11-3 TEL 0195-62-2139

○ハローワーク釜石

〒026-0043 釜石市新町6-55 TEL 0193-23-8609

○ハローワーク遠野

〒028-0524 遠野市新町2-7 TEL 0198-62-2842

○ハローワーク宮古

〒027-0038 宮古市小山田1-1-1 TEL 0193-63-8609

○ハローワーク花巻

〒025-0076 花巻市城内9-27 TEL 0198-23-5118

○ハローワーク一関

〒021-0026 一関市山目字前田13-3 TEL 0191-23-4135

○ハローワーク水沢

〒023-8502 奥州市水沢東中通り1-5-35 TEL 0197-24-8609

○ハローワーク北上

〒024-0091 北上市大曲町5-17 TEL 0197-63-3314

○ハローワーク大船渡

〒022-0002 大船渡市大船渡町字赤沢17-3 TEL 0192-27-4165

○ハローワーク二戸

〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-1 TEL 0195-23-3341

○ハローワーク久慈

〒028-0051 久慈市川崎町2-15 TEL 0194-53-3374

●岩手県商工労働観光部 定住推進・雇用労働室

〒020-8570 盛岡市内丸10-1

TEL 019-629-5583

FAX 019-629-5589

詳しくは、定住推進・雇用労働室ホームページを
御覧ください

岩手県 職業能力開発施設

検索

URL <https://www.pref.iwate.jp/>



懇談項目 17	未来の匠への道を知る 県立二戸高等技術専門学校「冬の体験入校」参加者募集について (二戸高等技術専門学校)
---------	---

自動車整備及び建築大工分野の未来の匠を育てる県立二戸高等技術専門学校では、高校生2年生及び1年生を対象に、「冬の体験入校」の参加者を募集します。

この体験入校で、電気自動車の基本的な仕組みやパソコン(3D CAD)を使用した木造住宅設計等の新しい技術を体験することができます。

高校生の皆さんの「将来の夢の一步」につながることを期待しています。

1 日時

令和2年12月19日(土) 午前9時30分から午後3時30分まで

2 場所

岩手県立二戸高等技術専門学校 二戸市石切所字上野々92-1

3 対象

高校2年生、1年生

4 定員

自動車システム科、建築科とも各10名(先着順)

※ 新型コロナウイルス等の感染状況が悪化した場合や応募者少数の場合は、開催を中止することがあります。

5 主な体験内容(予定)

各科の学科及び実習の一部を体験します(昼食を御持参願います。)

入校相談も受けられます。

(1) 自動車システム科

分解組立型電気自動車システム「PIUS (ピウス)」を使用した分解・組立実習

※ 分解組立型電気自動車システム「PIUS」は、自動車の基本構造と、EV車等の次世代自動車の基礎技術を学ぶ総合教材です。構成部品は必要最小限の100ユニットで構成されています。

(2) 建築科

3D CADを使用した、木造住宅の設計

※ パソコンを使い、初心者でもマウス1つで簡単に住宅の間取り・3D外観モデルを作成できる「3Dマイホームデザイナー」を使って、木造住宅の設計について学びます。

6 申込み・問合せ先

申込期間 11月6日(金)午前8時30分から12月7日(月)午後5時まで

本校ホームページ内の特設ページ等から県の電子申請システムによりお申し込み、又は、必要事項を網羅した電子メールにより本校代表アドレスまでお申し込みください。参加費は無料です。

岩手県立二戸高等技術専門学校

電話：0195-23-2227

E-mail(本校代表アドレス)：CD0007@pref.iwate.jp

担当	校長 熱海芳廣、 校長補佐 阿部恵一 電話：0195-23-2227
----	---------------------------------------



二戸高等技術専門校

集まれ高校2年生・1年生!

冬の体験入校

参加者募集

自動車システム科



電気自動車PIUS
(ピウス)を分解・
組立!

令和2年12月19日(土) 9:30~15:30

【申込期間】令和2年11月6日(金)~12月7日(月)

【定員】各科10名

パソコンで木造
住宅設計!



建築科

詳しい内容やお申し込みは本校
ホームページをご覧ください。



岩手県立二戸高等技術専門校

二戸市石切所字上野々92-1 (TEL) 23-2227 (FAX) 23-9081

(E-mail) CD0007@pref.iwate.jp



自動車システム科 ・ 建築科



「冬の体験入校」(自動車システム科・建築科)

電気自動車に興味がある人、パソコン(3D CAD)を使って住宅設計をしてみたい人は参加してみよう!

- 日時;令和2年12月19日(土)
9:30~15:30(9:00~受付)
- 場所;岩手県立二戸高等技術専門校
(二戸市石切所字上野々92-1)
- 対象;高校2年生・1年生
- 定員;各科10名(先着順)
申込少数の場合や新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止することがあります。
- 費用;無料
- 持ち物;昼食(飲み物含む)、筆記用具、着替え等 **※自動車システム科体験は、動きやすい服装(作業着(運動着)、作業靴(運動靴))で参加してください。**
- その他;体験の様子を撮影し、当校の広報活動に使用する場合があります。
- 交通アクセス;JR二戸駅、IGR二戸駅から徒歩20分(駐車場あり)

- スケジュール(予定)
 - 【受付・全体説明】
9:00~9:25 受付
9:30~9:50 全体説明
 - 【各科別体験】学科・実習
10:00~15:00(12:00~13:00 昼食)
 - 【体験内容:自動車システム科】
電気自動車 PIUS(ピウス)の分解・組立
 - 【体験内容:建築科】
パソコン(3D CAD)を使った木造住宅設計
 - 【まとめ、解散】
15:00~15:30 アンケート記入など
※体験内容等は変わることがあります。

※参考 IGRいわて銀河鉄道

【下り】	【上り】
盛岡駅発 7:32	二戸駅発 16:50 (15:40)
沼宮内発 8:05	沼宮内発 17:25 (16:15)
二戸駅着 8:41	盛岡駅着 18:00 (16:48)

～ 申込方法 ～

本校ホームページ内の特設ページ等から県の電子申請システムによりお申し込み、または、電子メールに必要事項を書いて本校代表アドレス(CD0007@pref.iwate.jp)あてお申し込みください。

申込期間 11月6日(金)午前8時30分 ~ 12月7日(月)午後5時

申込必要事項

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1 体験入校希望科
・自動車システム科
・建築科 | 5 性別 |
| 2 参加者氏名(ふりがな) | 6 郵便番号・住所 |
| 3 高校名 | 7 緊急時連絡電話番号 |
| 4 学年 | 8 連絡先メールアドレス
(申込で使用したのと同じ場合は省略可能。) |

お問合せ(お申込み)岩手県立二戸高等技術専門校 学生募集担当

TEL 0195-23-2227 FAX 0195-23-9081 E-mail :CD0007@pref.iwate.jp

懇談項目 18	<p>久慈地区における雇用の維持・就職に向けた在職者訓練及び離職者訓練について（11、12月実施分）</p> <p style="text-align: right;">（二戸高等技術専門校）</p>
---------	--

県立二戸高等技術専門校では、**感染防止措置の取組に配慮しながら**、久慈地区における雇用の維持・就職に向けた支援活動として、11、12月に下記の**在職者訓練及び離職者訓練を実施**しますので、お知らせします。

これからも本校では、①現在職業に就いている方の職業能力の向上と②再就職に向けて前向きにチャレンジしていきたい方が就職に必要な知識・技能を習得し、一日も早く就職できるようお手伝いを続けていきます。

1 配慮する感染防止措置の取組

- (1) 机・椅子・実習器具等の配置
- (2) 教室・実習場の換気の徹底
- (3) 咳エチケット、消毒の実施
- (4) 受講者の体調管理等の徹底

2 実施する在職者訓練

(1) 在職者訓練

ア パワーポイントビジネス活用基礎（会場：久慈高等職業訓練校）

11月18日、19日 [申込締切済]

※ プレゼンテーションやチラシ作成等パワーポイントの基礎をわかりやすく学びます。

イ Excel ビジネス関数テクニック（会場：久慈高等職業訓練校）

11月26日、27日 [申込締切 11月6日]

※ 請求書作成、売上データ集計等基礎から一步進んだ関数の使い方を学びます。

(2) 離職者訓練

ア O A 経理科（会場：久慈高等職業訓練校）

11月25日～令和3年2月24日 [募集期間：10月12日～11月12日]

※ パソコンを使った事務処理とビジネスに必要となる基本的な経理知識（簿記）を学びます。

*** 今年度最終訓練**

3 申込先

(1) 在職者訓練

二戸高等技術専門校（電話：0195-23-2227）

(2) 離職者訓練

ハローワーク久慈（電話：0194-53-3374）

4 今後、感染者が確認された場合の対応

訓練の休止、延期等

担当	校長 熱海 芳廣 電話：0195-23-2227	校長補佐 阿部 恵一 Fax：0195-23-9081
----	-----------------------------	--------------------------------



パワーポイント ビジネス活用基礎



チラシ作成はもちろん、会議やプレゼンテーションで
使える有効なツールです。
初めての方でも楽しく学ぶ事が出来るので、
この機会に是非ご利用下さいませ。

対象者	Wordの基本的な操作が出来る方
日時	令和2年11月18日(水)～令和2年11月19日(木) 2日間 9時～16時(昼休み12時～13時)
実施場所	久慈高等職業訓練校(久慈市川崎町17番5号)
定員	10名
受講料	無料 ※ただしセミナーで使用するテキスト代は自己負担
締切日	令和2年10月29日(木)
受講申込	受講申込書に必要事項を記入し、二戸高等技術専門校に提出して下さい。 受講の可否は、受付期間終了後、FAXまたは電話でお知らせします。 修了者には能力開発促進法に基づき修了証書を交付します。

申込・お問合せ

TEL:0195-23-2227

二戸高等技術専門校

FAX:0195-23-9081

受講申込書

令和 年 月 日

岩手県立二戸高等技術専門校長 様

研修担当者

(e-mailアドレス)

※申し込むコースに係る事業所での連絡担当者のご氏名 (必須)

と e-mail アドレス (適宜) を記入してください。

下記のコースを受講したいので申し込みます。

記

コース名	二戸地区・久慈地区 No. _____ コース名 _____		
実施日程	令和 年 月 日～令和 年 月 日 (日間)		
(ふりがな) 氏名		性別	男 女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (満 歳)		
現住所	〒 -	Tel.	- -
		Fax.	- -
勤務先	事業所名	Tel.	- -
	所在地	Fax.	- -
		従業員数 人	
	事業内容		
	役職名	実務経験年数 年 か月	
仕事内容			
メールアドレス			

注) 用紙はコピーし使用してください。

(A4)

受講申込書にご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理及び個人を特定しない統計処理、能力開発セミナーのご案内等に利用させていただきます。

スキルアップの為の能力開発セミナー

Excel ビジネス 関数テクニック

多彩なExcelの関数機能を使えば、仕事を大幅に効率化できます。

基礎から一步進んだ関数の使い方を学び、作業の効率化を図るポイントについて学ぶ事が出来ます。

受講生
募集!

日 時	令和2年11月26日（木）～令和2年11月27日（金） 9時～16時（昼休み1時間）
講 師	久慈職業訓練協会講師
会 場	久慈高等職業訓練校（久慈市川崎町17番5号 電話：0194-52-3343）
定 員	10名
受 講 料	無料 ※ただし、セミナーで使用するテキスト代・実習用教材等の実費は自己負担
締 切 日	令和2年11月6日（期限過ぎても参加問合せ、相談可）
受 講 申 込	受講申込書に必要事項を記入し、二戸高等技術専門校に提出して下さい。 受講者は先着順に決定し、FAXと電話でお知らせします。 修了者には能力開発促進法に基づき修了証書を交付します。
問 合 せ 申 込 先	岩手県立二戸高等技術専門校 電話：0195-23-2227 FAX：0195-23-9081 Eメール：CD0007@pref.iwate.jp

受講申込書

令和 年 月 日

岩手県立二戸高等技術専門校長 様

研修担当者

(e-mailアドレス)

※申し込むコースに係る事業所での連絡担当者のご氏名（必須）

と e-mail アドレス（適宜）を記入してください。

下記のコースを受講したいので申し込みます。

記

コース名	二戸地区・久慈地区 No. _____ コース名 _____		
実施日程	令和 年 月 日～令和 年 月 日（ 日間）		
(ふりがな) 氏名		性別	男 女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生（満 歳）		
現住所	〒 -	Tel.	- -
		Fax.	- -
勤務先	事業所名	Tel.	- -
	所在地	Fax.	- -
		従業員数 人	
	事業内容		
	役職名	実務経験年数 年 か月	
仕事内容			
メールアドレス			

注) 用紙はコピーし使用してください。

(A4)

受講申込書にご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理及び個人を特定しない統計処理、能力開発セミナーのご案内等に利用させていただきます。

令和2年11月開講

【取得目標資格】

日本商工会議所 簿記検定 3級

コンピュータサービス技能評価試験 ワープロ部門3級・表計算部門3級

OA経理科

定員 15名

受講料無料(教材費等、自己負担有)

11/12
(木)
募集締切

パソコンを使った事務処理や、簿記の専門的な知識・技能を習得する3ヶ月間の職業訓練です。

受講期間: 11月25日～2月24日

9:00～16:00 土日祝日を除く

選考会: 11月17日(火) 10:00～

〈場所〉 久慈高等職業訓練校
久慈市川崎町17-5
TEL 0194-52-3343

※新型コロナウイルス感染予防対策

当校では、アルコール消毒や適切な換気を行い、三密の回避、感染拡大の予防対策をしています。

対象者

- ・ハローワークに求職申込をしている方
- ・ハローワークの受講指示、受講推薦または支援指示を受けられる見込のある方
- ・訓練修了後3ヶ月以内に再就職する強い意思のある方

受講費用

受講料無料ですが、自己負担あり。

※教材費(概算) 計10,000円

資格取得経費(概算)

簿記検定 2,850円

CS検定(各部門) 3級 5,350円

2級 6,710円

職業訓練生総合保険料 3,000円(振込料別)

募集期間

令和2年10月12日(月)
～令和2年11月12日(木)

応募方法

募集期間内に、お住まいの地区を管轄するハローワークにお申込みください

ハロトレく



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

ハロートレーニングは、希望する職業やキャリアアップのために必要な職業スキルや知識を習得することができる公的制度です。

お申込み・お問い合わせ

久慈公共職業安定所(ハローワーク久慈)

久慈市川崎町2-15 ☎ 0194-53-3374

訓練主催

岩手県立二戸高等技術専門学校

二戸市石切所字上野々92-1 TEL:0195-23-2227

訓練実施

久慈高等職業訓練校

久慈市川崎町17-5

TEL:0194-52-3343



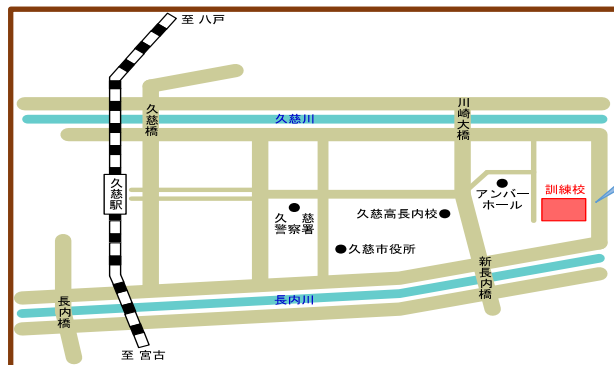
二戸高等技術専門学校のホームページをチェック

◎訓練内容

訓練カリキュラム	学科 (144時間)	職業能力基礎講習	オリエンテーション、自己理解、仕事理解、職業意識、職場内のコミュニケーション、ビジネスマナー、応募書類の作成、面接の心得
		安全衛生	VDT作業と安全衛生
		経理実務概論	複式簿記の仕組み、財務諸表の見方、各種税法に関する知識
		OA概論	コンピュータの仕組み、インターネットの仕組み、セキュリティに関する知識
	実技 (210時間)	経理実務実習	仕訳、伝票記入、帳簿記入、決算の整理手続き
		文書作成実習	入力操作、書式設定、表の作成、図形や画像等による文書の装飾、一般文書・依頼文書・各種ビジネス文書の作成
		表計算データ処理実習	表の作成、並べ替え、計算式、関数、グラフ作成、帳票作成
その他 (2時間)	開講式、修了式		
総訓練時間数	356時間		

◎選考会

選考日時	令和2年11月17日(火) 10時開始 受付を9時30分～9時50分までに済ませてください。
選考場所	久慈高等職業訓練校(久慈市川崎町17-5 TEL 0194-52-3343)
実施内容	筆記試験(漢字の読み書き・四則計算)及び面接
持参するもの	筆記用具(えんぴつ・消しゴム)
合格発表	選考日翌日に応募者に発送(郵便通知)
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> * 面接順によってはお待ちいただくことがあります。 * やむを得ない事情により欠席および遅刻をする場合は、事前にご連絡ください。(無断で欠席又は遅刻した場合は、選考対象外となります。) * 選考基準を満たしていない事項が一つでもある場合は、定員の充足の有無に関わらず受講決定とならない場合があります。 * 受講決定後に受講を辞退した場合は、用意したテキストを買取していただきます。 * この訓練は、応募状況により実施されない場合があります。



選考会場案内図



お問い合わせ

○岩手県立二戸高等技術専門校(二戸市石切所字上野々92-1) TEL 0195-23-2227
○久慈公共職業安定所 ハローワーク久慈(久慈市川崎町2-15) TEL 0194-53-3374

令和2年11月

行事予定表

日	曜	行 事	時間	場所	会場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
7	土	洋上風力発電フォーラム	14:00～16:00	洋野町	洋野町民文化会館		洋野町企画課	65-5912
9	月	「さんりくフォトコンテスト」応募受付開始 開催期間:令和3年2月12日(金)まで	—	—	—		県北広域振興局経営企画部	53-4981
8	日	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
8	日	フォトロゲイニング三陸シリーズ～白亜の 灯台で、愛をさげぶ 青の国ふだい編～	8:00～14:30	普代村	普代村		県北広域振興局経営企画部	53-4981
13	金	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
14	土	三陸ぐるっと食堂in陸前高田	10:00～15:00 (オープニングセレモ ニー:14日(土)9:30～ 9:45)	陸前高田市	陸前高田市アバッセたかた前 駐車場特設会場		沿岸広域振興局経営企画部 県北広域振興局経営企画部	0193-25-2718 53-4981
15	日							
18	水	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
18	水	JFW JAPAN CREATION 2021	10:00～18:30	東京	東京国際フォーラム ホールE-1B(2F)		県北広域振興局経営企画部	53-4981
19	木							
19	木	令和2年度県北広域振興圏行政連絡協議会	10:00～11:30		久慈地区合同庁舎(6階大会議 室)及び各市町村庁舎		県北広域振興局経営企画部	53-4981
20	金	北岩手循環共生圏 講演会&パネルディス カッション	14:00～16:30	久慈市	久慈市グランドホテル2階大ホール (サテライト会場:北岩手循環共生構成 各市町村、県北広域振興局及び横浜市 の庁舎等)		県北広域振興局経営企画部	53-4981
23	月	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
28	土	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
28	土	ひとの海と人のストーリーウォーク	10:00～15:30	洋野町	洋野町内にあるみちのく潮風ト レイルルート及びビジオサイト		県北広域振興局経営企画部	53-4981

令和2年12月上旬

日	曜	行 事	時間	場所	会場	県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3	水	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
8	火	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123
13	日	【定例】市日(3と8のつく日) ※要問い合わせ	8:00頃～	久慈市	市日通り		久慈市観光交流課	52-2123

◎局長出席 ☆技監(保健所長)出席 ○部・室長等出席